

シニア海外ボランティア 平成20年度秋 国別要請集

平成20年10月

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9

SE

20-2.

15272



平成20年度SV秋募集 国別要請一覧

国名	要請番号	指導科目	頁	国名	要請番号	指導科目	頁
アジア							
インドネシア 6件	SL00608D01	看護師	1	パキスタン 6件	SL06308D03	デジタル・エレクトロニクス	47
	SL00608D02	日本語教育	2		SL06308D04	渉外促進(GCT)	48
	SL00608D03	農業機械	3		SL06308D11	理科教育(アラウイン)	49
	SL00608D04	養蚕	4		SL06308D12	理科教育(クルバン)	50
	SL00608D05	養蜂	5	バングラデシュ 1件	SL05108D01	空手道	51
	SL00608D06	木工	6	ブータン 15件	SL04808D11	植物生殖細胞質保存	52
ウズベキスタン 2件	SL76308D01	企業経営	7		SL04808D12	上水道計画	53
SL76308D02	銀行業務	8	SL04808D13		橋梁設計	54	
カンボジア 4件	SL02108D01	看護管理	9		SL04808D14	道路建機維持管理	55
	SL02108D02	気象予報	10		SL04808D15	自動車整備実習	56
	SL02108D04	食品加工	11		SL04808D01	農業機械	57
SL02108D05	放送機器保守	12	SL04808D02		農産品加工	58	
キルギス 1件	SL74508D01	特殊教育	13		SL04808D03	統計解析	59
スリランカ 1件	SL06608D01	幼児教育	14		SL04808D04	組織培養	60
タイ 23件	SL01808D16	作業療法士(第7区)	15		SL04808D05	有機栽培	61
	SL01808D17	生分解性プラスチック	16		SL04808D06	総合的病虫害管理	62
	SL01808D01	科学教育	17	SL04808D07	交通行政	63	
	SL01808D02	都市再開発	18	SL04808D08	下水道計画	64	
	SL01808D03	電気・電子工学	19	SL04808D09	助産師教育	65	
	SL01808D04	生活改善指導	20	SL04808D10	文化財修復	66	
	SL01808D05	情報セキュリティ	21	ベトナム 5件	SL02708D14	人事管理・人材育成	67
	SL01808D06	バイオ燃料冷房システム	22		SL02708D15	日本語教育(ハノイ)	68
	SL01808D07	プラスチック射出成型	23		SL02708D16	日本語教育(ホーチミン)	69
	SL01808D08	経営管理	24		SL02708D17	日本語教育(ダナン)	70
	SL01808D09	コンピュータ工学	25		SL02708D18	農産加工品販売促進	71
	SL01808D10	生産工学	26	マレーシア 11件	SL00908D01	職訓校支援(アドテック)	72
	SL01808D11	特別支援教育	27		SL00908D02	職訓校支援(クアンタン)	73
	SL01808D12	養護	28		SL00908D03	職訓校支援(コタサマラハン)	74
	SL01808D13	商品・包装デザイン	29		SL00908D04	職訓校支援(コタキナバル)	75
	SL01808D14	障害者支援	30		SL00908D05	視覚障害者柔道	76
	SL01808D15	気象	31		SL00908D06	職訓校支援(ベナン)	77
	SL01808D18	化石分類・認証	32		SL00908D07	職訓校支援(クリム)	78
	SL01808D19	ガラス工業	33		SL00908D08	職訓校支援(マラッカ)	79
	SL01808D20	陶磁器	34		SL00908D09	熱帯施設園芸	80
	SL01808D21	水産教育アドバイザー	35		SL00908D10	植物分類学	81
	SL01808D22	ワクチン製造品質保証	36		SL00908D11	公共交通	82
	SL01808D23	看護研究(ブッタチナラー)	37	モルディブ 3件	SL05708D01	造船(ファイバークラス)	83
ネパール 7件	SL06008D01	看護管理	38		SL05708D02	船舶エンジン整備	84
	SL06008D02	知的障害者教育	39		SL05708D03	冷凍機器・空調修理	85
	SL06008D03	ECD教員指導	40	モンゴル 15件	SL04508D01	組織培養	86
	SL06008D04	ECD訓練・モニタリング	41		SL04508D02	穀物育種	87
	SL06008D05	ECDセンター運営	42		SL04508D03	家畜非感染症	88
	SL06008D06	食品分析	43		SL04508D04	環境化学分析	89
	SL06008D07	作業療法(CBR)	44		SL04508D05	美容師指導	90
パキスタン 6件	SL06308D01	通信工学	45		SL04508D06	マーケティング	91
	SL06308D02	産業エレクトロニクス	46		SL04508D07	エコソーリズム	92
					SL04508D08	機械工学	93
					SL04508D09	配水管管理	94

国名	要請番号	指導科目	頁	国名	要請番号	指導科目	頁
モンゴル 15件	SL04508D10	幼児教育	95	モロッコ 8件	SL46908D01	日本語教育(ハッサンⅡ大学)	145
	SL04508D11	廃棄物管理	96		SL46908D02	コンピュータ技術	146
	SL04508D12	廃棄物収集車保守	97		SL46908D03	放射線技術	147
	SL04508D13	環境管理	98		SL46908D04	日本語教育(モハメッド大学)	148
	SL04508D14	統計	99		SL46908D05	知的障害児教育	149
	SL04508D15	計量経済学	100		SL46908D06	ビデオ番組制作	150
ラオス 12件	SL02408D18	生物	101		SL46908D08	営農管理	151
	SL02408D19	院内教育(セタティラート)	102		SL46908D09	柔道	152
	SL02408D20	院内教育(マホソット)	103		ヨルダン 6件	SL42408D04	日本語教育
	SL02408D21	臨床検査技師	104	SL42408D05	工業デザイン	154	
	SL02408D22	水力発電	105	SL42408D08	科学捜査(毒物分析)	155	
	SL02408D23	街づくり	106	SL42408D09	科学捜査(DNA分析)	156	
	SL02408D25	気象ドップラー・レーダー	107	SL42408D10	複合材料	157	
	SL02408D26	家畜疾病ウイルス	108	SL42408D13	ソーシャルワーカー(ジェラシュ)	158	
	SL02408D27	柔道	109	アフリカ			
	SL02408D28	障害者スポーツ	110	ウガンダ 3件	SL54508D01	病院運営管理	159
SL02408D29	電子機器	111	SL54508D02	地場産業振興アドバイザー	160		
SL02408D30	浄水場管理	112	SL54508D03	農業技術・管理運営指導	161		
中華人民共和国 5件	SL03308D01	中小企業診断	113	エチオピア 4件	SL50608D07	水資源開発	162
	SL03308D02	自動車整備教育	114	SL50608D01	下水道施設設計	163	
	SL03308D03	柔道	115	SL50608D02	水道施設設計	164	
	SL03308D04	土壌改良	116	SL50608D03	電気設備設計(水道)	165	
	SL03308D05	乳牛飼育	117	ガーナ 1件	SL51208D01	生産・品質管理	166
中近東				ケニア 3件	SL51508D01	オートメーション	167
エジプト 3件	SL46308D01	溶接検査	118	SL51508D02	柔道(刑務所職員訓練校)	168	
	SL46308D02	工業縫製	119	SL51508D03	柔道(警察訓練学校)	169	
	SL46308D03	建設機械電子ユニット整備	120	ザンビア 4件	SL55108D28	宝石鑑定	170
シリア 20件	SL44208D01	服飾デザイン	121	SL55108D29	鉄鋼構造・溶接	171	
	SL44208D02	日本語教師	122	SL55108D30	航空管制	172	
	SL44208D04	ダム管理	123	SL55108D31	視聴覚教育	173	
	SL44208D05	博物館改善	124	ボツワナ 2件	SL50308D01	自動車整備	174
	SL44208D06	泥レンガ建築の修復保存	125	SL50308D05	環境教育	175	
	SL44208D07	遺跡の修復・保存	126	マラウイ 2件	SL52408D01	医療機器保守整備	176
	SL44208D08	国家輸出戦略	127	SL52408D02	地質調査	177	
	SL44208D09	職業教育アドバイザー	128	中南米			
	SL44208D10	生化学	129	アルゼンチン 32件	SL30308D01	3R推進	178
	SL44208D11	株式取引業務	130		SL30308D02	品質管理(ラマタンサ)	179
	SL44208D12	自動車エレクトロニクス	131		SL30308D03	ランのバイオテクノロジー	180
	SL44208D13	繊維化学	132		SL30308D04	芳香植物精油抽出	181
	SL44208D14	織物染色仕上げ	133		SL30308D05	自然保護区管理	182
SL44208D15	残留分析	134	SL30308D06		水域資源環境評価	183	
SL44208D16	薬品分析機器の保守管理	135	SL30308D07		環境プロジェクト運営	184	
SL44208D17	溶接	136	SL30308D08		交通環境管理	185	
SL44208D18	機械加工	137	SL30308D09		輸出振興	186	
SL44208D19	化学教育	138	SL30308D10		野球	187	
SL44208D20	自動車整備(ホムス)	139	SL30308D11		生産管理	188	
SL44208D21	自動車整備(ダマスカス)	140	SL30308D12		製鋼	189	
チュニジア 4件	SL47508D01	商品開発	141		SL30308D13	都市廃棄物処理	190
	SL47508D02	貴金属装飾	142		SL30308D14	食品残留農薬検査	191
	SL47508D03	皮革工芸	143		SL30308D15	熱帯果樹栽培	192
	SL47508D04	投資振興	144				

国名	要請番号	指導科目	頁	国名	要請番号	指導科目	頁	
アルゼンチン 32件	SL30308D16	海水魚養殖(貝類)	193	セントルシア 1件	SL25708D01	地熱利用・発電	243	
	SL30308D18	農地保全管理	194		チリ 3件	SL31208D01	零細企業支援	244
	SL30308D19	冷海水養殖	195			SL31208D02	企業統計	245
	SL30308D20	灌漑装置による水利用	196	SL31208D03		地域経済開発	246	
	SL30308D21	品質管理(コルドバ)	197	ドミニカ共和国 11件	SL22408D01	都市衛生	247	
	SL30308D22	食品工場排水処理技術	198		SL22408D02	気象	248	
	SL30308D23	ワカメの商品開発	199		SL22408D03	固形廃棄物処理	249	
	SL30308D24	ごみ処理場調査分析	200		SL22408D04	労働安全衛生(本庁)	250	
	SL30308D25	食品輸出促進	201		SL22408D05	計測器校正	251	
	SL30308D26	品質管理(サンマルティン)	202		SL22408D06	テレビ番組製作	252	
	SL30308D27	日本政治経済研究	203		SL22408D07	新・再生エネルギー	253	
	SL30308D28	プラズマ加工・処理	204		SL22408D08	自動車整備	254	
	SL30308D29	バイオ燃料の利用	205		SL22408D09	中小企業育成(北部)	255	
	SL30308D30	花き栽培	206		SL22408D10	冷凍機器・空調	256	
	SL30308D31	植物病害の生物的防除	207		SL22408D11	ホテルサービス向上	257	
	SL30308D32	環境教育	208	ニカラグア 1件	SL24808D01	農業指導	258	
SL30308D33	省エネルギー	209	パナマ 11件		SL25108D16	船舶機関	259	
ウルグアイ 12件	SL33308D01	メカトロニクス		210	SL25108D17	航海技術	260	
	SL33308D02	中小企業育成		211	SL25108D01	水産海洋学	261	
	SL33308D03	栄養改善		212	SL25108D02	航海運用学	262	
	SL33308D04	栄養改善・生活の質向上		213	SL25108D03	船外機保守	263	
	SL33308D05	作業療法		214	SL25108D04	冷凍機器・空調	264	
	SL33308D06	Webサイト制作		215	SL25108D05	渉外促進	265	
	SL33308D07	看護サービス向上		216	SL25108D06	病虫害防除	266	
	SL33308D08	養殖産業開発		217	SL25108D07	牛肉質改良	267	
	SL33308D09	港湾開発調査		218	SL25108D08	森林資源活用	268	
	SL33308D10	野菜栽培		219	SL25108D15	工業団地整備	269	
	SL33308D11	保健師	220	パラグアイ 6件	SL32408D01	理学療法士	270	
	SL33308D12	理学療法士	221		SL32408D02	看護教育	271	
エクアドル 1件	SL31808D01	院内感染症対策	222		SL32408D03	農業機械	272	
	エルサルバドル 3件	SL22708D01	観光業		223	SL32408D04	淡水魚養殖	273
SL22708D02		業務調整	224		SL32408D05	土壌分析	274	
SL22708D03		文化財修復(考古学)	225		SL32408D06	病害防除	275	
グアテマラ 2件	SL23308D01	品質管理	226	ペルー 2件	SL32708D01	マイクロプロセッサ	276	
	SL23308D02	輸出振興	227		SL32708D02	機械工学	277	
コスタリカ 8件	SL21508D10	中小企業診断	228	ボリビア 10件	SL30608D01	鑄造冶金	278	
	SL21508D11	渉外促進(企業コンサル)	229		SL30608D02	織物指導	279	
	SL21508D12	医療ガス設備設計	230		SL30608D03	井戸施工管理	280	
	SL21508D13	省電力推進	231		SL30608D04	無収水対策	281	
	SL21508D14	アグロフォレストリー	232		SL30608D05	ラボラトリ管理	282	
	SL21508D15	水産物加工	233		SL30608D06	自動車整備(コチャバンバ校)	283	
	SL21508D16	養液栽培	234		SL30608D07	浄水場維持管理	284	
SL21508D17	渉外促進(一村一品)	235	SL30608D08		漏水対策(スクレ)	285		
コロンビア 3件	SL31508D01	植物病理	236		SL30608D09	漏水対策(ラパス)	286	
	SL31508D02	義肢装具士・製作	237		SL30608D10	廃棄物処理	287	
	SL31508D03	金型	238	ホンジュラス 13件	SL23908D01	訓練カリキュラム	288	
ジャマイカ 4件	SL24208D01	道路排水	239		SL23908D02	建築(観光開発)	289	
	SL24208D02	道路土木	240		SL23908D03	小児理学療法	290	
	SL24208D03	船員教育	241		SL23908D04	障害児教育(全般)	291	
	SL24208D04	船舶機関	242					

国名	要請番号	指導科目	頁
ホンジュラス 13件	SL23908D05	障害児教育(脳障害)	292
	SL23908D06	ピアノ指導	293
	SL23908D07	品質管理	294
	SL23908D08	算数	295
	SL23908D09	自動車整備	296
	SL23908D10	食品加工	297
	SL23908D11	ラン栽培	298
	SL23908D12	植林	299
	SL23908D13	ホテルサービス向上	300
	メキシコ 8件	SL24508D01	市場調査
SL24508D02		手工芸	302
SL24508D03		食品衛生(ISO22000)	303
SL24508D04		金型	304
SL24508D05		交通管制	305
SL24508D07		プラスチック射出成形	306
SL24508D08		生産性管理	307
SL24508D09		服飾	308
大洋州			
サモア 2件	SL13908D08	自動車整備	309
	SL13908D09	空港電気設備	310
トンガ 6件	SL13008D01	海技教育アドバイザー	311
	SL13008D02	地震観測網	312
	SL13008D11	沿岸資源増養殖	313
	SL13008D12	建築・土木施工	314
	SL13008D13	上水道漏水検知	315
	SL13008D14	ICT政策推進支援	316
バヌアツ 3件	SL13608D12	漁協組合運営指導	317
	SL13608D13	電力管理	318
	SL13608D14	コンピュータ教育	319
パプアニューギニア 2件	SL12408D15	理数科教育(カバレオ)	320
	SL12408D16	理数科教育(ウエワク)	321
パラオ 2件	SL16608D01	作業療法士	322
	SL16608D02	廃棄物処理	323
フィジー 4件	SL10608D03	水産物加工	324
	SL10608D04	養殖	325
	SL10608D05	再生可能エネルギー	326
	SL10608D06	農業指導	327
マーシャル 1件	SL11208D01	廃棄物処理	328
ミクロネシア 3件	SL11508D01	予防接種プログラム	329
	SL11508D02	臨床検査	330
	SL11508D03	薬剤運営管理	331



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 10 日

要請番号(SL 006 - 08 - D - 01)

調査者名: 木川 浩史

国名	職種 / 指導科目 (コード 5201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 看護師			2	21 / 2	
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing			3	/	

プログラム番号・名 0060000000004 プロジェクト名
 シビルミニマム・MDGs支援(保健医療(地域保健・感染症対策))

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health			
	2) 配属先名 (日本語) タバナン県立病院 (英語) Tabanan District Hospital			
	3) 任地 バリ州タバナン県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 800 Km 主要都市(デンパサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当病院は1953年に設立され、タバナン県の中核病院として位置付けられている。ベッド数は180床(救急外来除く)で診療科目は17科(内科、外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、小児科、循環器科、呼吸器科、脳神経内科、耳鼻科、眼科、皮膚科、歯科、精神科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科)あり、専門医29名、一般医18名、医療スタッフ260名、その他スタッフ312名が勤務している。年間予算2.1億円			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当病院は①医療サービスの充実②自立した経営③インターナショナル病院を目標にあげており、経営の黒字化や「貧しい人々にも健康を」をモットーに独自の保険制度を確立させ、来院患者数を増加させるなど具体的な成果も上げている。これらの成果はインドネシア国内他州他県病院にも知れ亙っており、見学者の来訪も尽きない。このような成長に裏にはこれまで派遣されてきたJOCVの活動も大きく貢献しており、病院側も高く評価している。充実した医療サービスの提供を継続すべく引き続きJICAの協力を期待しており、災害発生などの患者大量受け入れにおける看護技術についても必要な技術をSVから習得したいとの希望を有している。			
	2) 期待される具体的業務内容 看護部長、業務改善委員3名、看護師顧問をカウンターパートとし、以下の業務を行なう。 ①看護基準、プロトコル、教育基準を作成。 ②これらの基準を基に各病棟の業務チェック。 ③病棟業務の評価と現場へのフィードバックがうまく機能していないため、これらの改善にも取り組む。 ④災害や鳥インフルエンザ発生時等における大量患者受け入れ訓練の立案と実施。 ⑤各病棟のスタッフミーティングへの参加。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人工透析器など特別な機材もあり、全科に必要な機材は揃っている。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長(40歳代) 業務改善委員(30歳～40歳代) 顧問看護師(50歳代)	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由: インドネシア側からの要請			
理由:				
理由:				
活動用交通手段の必要性				
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地況域		気候(熱帯雨林) 気温(25℃~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)
		電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 9 日

要請番号(SL 006 - 08 - D - 02)

調査者名: 木川 浩史

国名	職種 / 指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			3	/

プログラム番号・名 0069999999999999 プロジェクト名
 インドネシア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) サラスワティ外国語大学 (英語) Saraswati University of Foreign Language
	3) 任地 バリ州デンパサール 首都(ジャカルタ)から 東 方向 800 Km 主要都市(デンパサール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は地域社会の自立を支援するNGOサラスワティ財団が運営しており、経済的事情等で大学進学が困難であった社会人学生を対象に高等教育の機会を提供する夜間大学である。4年制英語学科と3年制英語コースおよび4年制日本語学科と3年制日本語コースで構成される。日本語講師数13名、英語講師数19名であり、約250名の社会人学生(多くが中学・高校の教員やホテルなどの観光産業従事者)が当校で学んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校はこれまで3年制の日本語コースのみで運営されてきたが、2006年10月に4年生大学としての認可があり、新入生および編入生(他大学で3年制課程を修了しているもの)の受け入れが開始された。2008年6月現在、前任のSVが活動中であり、本年9月に日本語学科4年制大学最初の卒業予定者に対し、論文指導を中心とした活動を実施している。当大学講師陣としても、論文指導は初めての経験であり、現在SVの指導を受けながら論文指導に取り組んでいるが、適切な指導が実施できる実力を身につけるためには相応の経験年数を積む必要がある。よって、講師陣が十分な経験を有するようになるまで、引き続きSVの協力が必要とされている。
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパートの学科長はじめ同校日本語講師陣の技術・知識の向上を目指し、 ①日本語講師陣へテーチングメソッドの指導、 ②授業運営への協力/助言および教材選定支援 ③シラバス、カリキュラム・コースデザインの作成と改訂の実施 ④学生に対する論文作成指導を講師陣と共に行なう。 その他大学が実施する各種学校行事運営にも協力を求められる。 日本近現代文学に詳しくかつ論文指導経験を有する人材が求められている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「みんなの日本語」(スリーエーネットワーク社)「テーマ別日本語中級」(研究社)「中上級日本語教科書 日本への招待」(東京大学出版会)

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語講師13名のうち 日本語能力検定2級保持者2名、3級保持者2名	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
------------------	---	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 大卒	学歴理由: 業務実施上不可欠である
	経験理由: 実務経験 10年以上	経験理由: 業務実施上不可欠である。
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		N	

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25℃~30℃) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	--	------------------



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 006 - 08 - D - 03)

調査者名: 中原伸一郎 / 木川浩史

国名	職種 / 指導科目 (コード 1202)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 農業機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 農業機械			2	21 / 2	
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英) Agricultural Machinery			3	/	

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名
東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs
	2) 配属先名 (日本語) タカラール県農業事務所 (英語) Takalar Local Government, Division of Agriculture
	3) 任地 南スラウェシ州タカラール 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タカラール県農業局は、総務、食料・園芸、プランテーション、森林、畜産という5つの部署で構成されており、県内の農家に対して提供しているサービスの内容として①農林業に関する様々な研修の提供 ②農業生産に必要な経済インフラの整備 ③病害虫の予防、が主に挙げられる。同局の職員数は89名で、そのうち食料・園芸課には8名のスタッフが在籍している。予算は2007年度実績で6.8万米ドルが措置された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南スラウェシ州のとうもろこし年間生産量は、インドネシア国内でも五本の指に入る有数の生産地である。また、米については、とうもろこしほど他地域と比較して優位性はないものの、収穫量ではそれを凌ぎ、将来の発展可能性を秘めている。同州内でもそうした農産物の産地であるタカラール県においては、モデル地域として他県をリードしていく役割が期待されている。しかしながら、県下の農民は、中央政府や地方政府の支援を通じて購入した農業機械、具体的にはトラクターや送水ポンプのメンテナンス技術が欠けているため、効率的な農業が行えていないという課題がある。そのため、こうした領域での技術向上に資するSV派遣の要請が上げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 タカラール県農業局をベースに、県下の米・とうもろこし生産者グループを巡回訪問し、農業機械に関するメンテナンス講習会を行ったり、現場での具体的な保守管理方法を指導することで、農業生産を向上させていく。また、この成果を他の生産者グループに波及させていくことが求められている。なお、具体的な業務としては以下のようなものが考えられる。 1. 県下の米・とうもろこし生産者グループを訪問し、モデルグループを特定する。 2. 農業機械の保守管理のためのアクション・プランを策定し、実施する。 3. 得られた成果を他の生産者グループに波及させる。 5. 農業機械のメンテナンス標準化に関するマニュアルを作成する。
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、事務用品、電話、Fax等 トラクター(クボタ及びヤンマー社製が中心)、送水ポンプ(ホンダ及びヤンマー社製が中心)など
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性、タカラール県農業局長 50歳代 男性、食料・園芸課長 40歳代 女性、食料・園芸課職員 40歳代 米・とうもろこし生産者グループ500名以上
要	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: インドネシア側からの要請であるため
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: インドネシア側からの要請であるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 年 月 日

調査者名: 中原伸一郎/木川浩史

要請番号(SL 006 - 08 - D - 04)

国名	職種/指導科目 (コード 1301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 養蚕	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 養蚕			2	21 / 2
	職種(英) Sericulture			3	/
	指導科目(英) Sericulture				年 月 から

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名
東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 林業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry
	2) 配属先名 (日本語) 養蚕センター (英語) Sericulture Center
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは主に次のような養蚕始業を展開している。①養蚕に関する開発計画 ②蚕(幼虫)の品質保証 ③害虫等への対応策の検討 ④蚕(卵)の認証 ⑤養蚕に関するマネージメント手法。情報の蓄積 ⑥製品(蚕)の開発と地域への分配。職員数は60名。予算(2007年度)は1.9万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南スラウェシ州のシルク(繭、絹糸、絹布)生産高はインドネシアで最も多く、州政府が指定する特産品(10品目)にも含まれているが、絹織物の原料としての南スラウェシ産の絹糸は、その太さが均一でない等の理由で市場の評価が低い。この要因の一つとして、養蚕プロセスの第一段階、つまり蚕の卵の質が一定していないことが指摘されている。かかる状況下、この蚕卵の品質を一定に保つための技術支援の要請が、全国で唯一の養蚕研究所である当センターから上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ゴア県のピリピリ郡に位置する養蚕センター(BPA)において、蚕卵の品質管理を標準化するためのアドバイスをその職員に対して行うとともに、必要に応じて、同じく林業省の傘下にあるソッペン県(マカッサル市から車で北に4時間強)の蚕卵配給センターにて、蚕卵の配給に係る技術指導を、適宜行う。より具体的には、以下の活動が考えられる。 ①活動のアクション・プランを策定する。②アクション・プランに基づき、具体的な改善活動を行う。③特に、蚕の品種(F1)の更新について、また蚕卵の品質と生産性を向上させることについて、技術的視点からアドバイスを行う。④技術的な改善ポイントをまとめ、関係職員と情報共有を行う。⑤桑の品質及び生産性の向上についてアドバイスを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養蚕(卵から生糸まで)の製造過程に関連する各種普及所用機材や蚕種製造所用機材等 執務スペース、事務用品、電話、Fax		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、センター長、50代 男性、養蚕技術開発部長、40代 その他養蚕技術開発部 4名	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: インドネシア側からの要請であるため	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: インドネシア側からの要望であるため	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 年 月 日

要請番号(SL 006 - 08 - D - 05)

調査者名: 中原伸一郎 / 木川浩史

国名	職種 / 指導科目 (コード 1302)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 養蜂	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 養蜂			2	21 / 2
	職種(英) Bee Keeping 指導科目(英) Bee Keeping			3	/

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名
 東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs	
	2) 配属先名 (日本語) マロス県林業事務所 (英語) Maros Local Government, Division of Forestry	
	3) 任地 南スラウェシ州マロス 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.2 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マロス県林業局森林保護課では、国からの補助金による事業として①県内の森林に関するリハビリテーション、②農地に活性化、独自予算による県内の林業関係の産品の技術支援、特に養蜂については養蜂業者の組織化と活動モニタリング・評価、研修を通じた技術支援、流通・加工に関するインフラ整備を行なっている。同課年間予算は3,200米ドル(2007年度実績)。県林業局の職員数は99名で、うち養蜂に携わる職員は11名。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南スラウェシ州における養蜂は、産業規模としては大きくはないものの、初期投資への負担が少ないことから、地方の農民がサイドビジネスとして起こしやすく、過去三年間で急激に伸びてきた産業である。マロス県は、南スラウェシ州の中でも生産者グループが多く(六つ)、また養蜂のインキュベーターとして指定されている県である。しかし、現在の伝統的な養蜂の手法では一定の質をもつ蜂蜜の生産が困難であることが指摘されている。また、現場のニーズとしては、ロイヤルゼリー等の新製品開発、蜂の効果的な飼育手法の開発、天然蜂巢から人工蜂巢への移転手法など、養蜂に関する技術的な改善が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 マロス県林業局をベースに、県下の生産者グループを訪問し、養蜂に関する課題分析と、それを踏まえた改善のためのアクション・プランの策定、そして協力者とともにパイロット養蜂を行い、この成果を他の生産者グループに波及させていくことが求められている。具体的な業務としては以下のようなものが考えられる。 1. 生産品の質的改善のためのアクション・プランを策定する。 2. 協力者とともにパイロット養蜂を行う。 3. 2. の成果を他の生産者グループに波及させる。 4. 養蜂の標準化に関するマニュアルを作成する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、事務用品、電話、Fax等 但し、養蜂作業に要するマスク、ジャケット、手袋、ブーツなどの基礎装備は予備がないため、自ら用意する必要がある。	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、マロス県林業局長、50歳代 男性、同局森林保護課長、40歳代 同課職員10名 マロス県養蜂生産グループ	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由: 学歴理由: インドネシア側からの要請であるため 経験理由: インドネシア側からの要請であるため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		
研修等 形態 現職教員特別参加制度		
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 4 日

要請番号(SL 006 - 08 - D - 06)

調査者名: 中原伸一郎/木川浩史

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 木工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 木工			2	21 / 2
	職種(英) Carpentry 指導科目(英) Carpentry			3	/

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名
 東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 商業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce
	2) 配属先名 (日本語) 地方貿易振興研修センター (英語) Regional Export Promotion and Training Center
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは、地元企業に対し、製品輸出に関する手続き面での支援やICT化への対応、生産性の向上や品質管理に関する各種手法(改善、5S、TQM)などソフトコンポーネントの支援、また、当所で研修を受けた人材で結成する同窓会への支援や生産品の展示会の開催などを行なっている。同センターの職員数は13名で、2007年度の年間予算は約10万米ドルとなっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南スラウェシ州産の木材は、他の生産地より比較優位性が高くないが、まだ未開発な領域であり、産業としてのポテンシャルは高いとみる向きもある。特にマカッサル市は木工製品の生産地として、大きな規模を占めている。しかし、こうした生産者の大部分は零細、或いは小規模の企業であり、その多くが仕上げ、デザインなどの面で課題に直面している。こうした状況を打破すべく、近い将来、業界では生産者組合を立ち上げようとする向きがあるが、その前にこれら技術的な課題を克服し、国外メーカーやジャワ島からの製品との厳しい競争下で生き残りをかける必要に迫られていることから、同領域で豊かな技術を備えるSVの要請が上げられた。
	2) 期待される具体的な業務内容 RETPCに籍を置きつつ、そこを拠点に生産者に対して木工製品の仕上げやデザインに関するセミナーを開催したり、或いはマカッサル市内の生産現場に出向き、直接的な技術指導を行うことが期待されている。より具体的には以下の活動が考えられる。 1. RETPCにおける研修計画や直接的な技術指導計画を策定する。 2. 計画を踏まえ、具体的な改善活動を行う。 4. 実施した活動の評価を行い、気づきや教訓などをまとめ、関係企業にフィードバックする。 6. 生産現場における定期的なモニタリング活動を通じて、技術の定着を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、事務用品、電話、Fax、インターネット等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、センター長 40代 同センター同窓会メンバーで木工製品の生産者が指導対象となる。	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: インドネシア側からの要請による
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: インドネシア側からの要請による
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 4 月 29 日

要請番号(SL 763 - 08 - D - 01)

調査者名:井坪 豊明

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 経営管理 指導科目 企業経営	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Business Administration			2	21 / 2
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 追加 プロジェクト名
民間セクター活性化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家社会建設アカデミー (受入機関名)(英語) The Academy of State Social Construction			
	2)配属先名 (日本語) ビジネス大学院企業統治研修センター (英語) The Center for Corporate Governance of the Higher School of Business			
	3)任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント市)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学院は市場経済化に対応できる人材を育成するため、中央・地方の企業幹部、経済関係官僚の再教育を行う。Management & Financeのコースに分けて専門教育を行い経営学修士を授与。同センターは同じ目的、対象者に対し2~4週間の短期研修コースを実施。年間予算は同大学院で約40万ドル、同センターは14万ドル。JICA、やUNDPの支援、オランダ、ドイツ、ロシア、ベルギーの大学とも協力。			
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は市場経済化への移行過程にある。企業の戦略的経営、マーケティング、生産管理、財務・経理の教育を実施することにより、近代的経営を行える人材育成することが急務である。国内にはこのような教育を行える人材が少なく、実際の経験に基づいた実践的な教育が行える講師を必要としている。前任者は同センターで週2~4講義、同大学院で週2~4講義を担当。また同センターのカリキュラムへのアドバイス、所外セミナーへの出席などを行っている。講義内容は企業文化、マーケティング、生産管理、戦略経営、企業統治など。			
	2)期待される具体的業務内容 自らの経験に基づきコーポレート・ガバナンスの手法とこれに関連する財務諸表および会社の危機管理手法を中心とした企業経営手法を伝え、ウズベキスタンの市場経済化の健全な発展を支援する。 1. 同センターにおいて、学生に対し直接講義を行う。また講義に必要な配布資料を作成する。 2. 同センターのカリキュラムを精査し、これに対する改善案を助言する。 3. 要望に応じ同大学院における講義や所外でのセミナーに協力する。 ※学生は社会経験のある企業幹部、官僚が対象(平均年齢35歳前後)であり、教科書的知識よりもワークショップなどを交えた実務に役立つ知識・経験の伝達が求められる。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター、OHP、ホワイトボードなど講義に必要な機材は完備。プリンター、コピー機などはSV個室にはないがセンターの設備として利用可能(ただし、予算の都合上使用には申請が必要)。			
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長:男性、40代、博士 C/P:40代、男性、博士 研修生:25歳~55歳(平均年齢30代後半)、経営手法の知識にはばらつきが大きいが上位者のレベルは高い。	5)業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 指導対象者が大卒以上のため 経験理由: 高度な専門知識が必要なため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地 域	気候(地中海性) 気温(-20~+40℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 2 日

要請番号(SL 763 - 08 - D - 02)

調査者名:井坪豊明

国名	職種 / 指導科目 (コード 8101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウズベキ スタン	職種 金融システム	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 銀行業務			2	21 / 2	
	職種(英) Financial Service 指導科目(英) Banking Business			3	/	

プログラム番号・名 追加 プロジェクト名
民間セクター活性化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議 (受入機関名)(英語) Cabinet of Ministers
	2) 配属先名 (日本語) 中央アジア広域銀行訓練センター (英語) Regional Banking Training Center
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント市)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウズベキスタン、タジキスタン、キルギスの銀行員を訓練するために1994年に設立された国際的な地域銀行訓練センターである。ウズベキスタンに本部を、タジキスタンとキルギスに支部を持つ。設立には、中央アジアの35の銀行と欧州復興開発銀行、トルコ政府、トルコ銀行協会、欧州連合が協力。2001年から2002年まで金融専門家が、2003年以降現在までに2人のシニア海外ボランティアが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市場経済化の推進のためには、銀行が健全に機能することが必要となる。現在、西欧各国では銀行の健全性確保を目的として、バーゼルアコードIIへの移行が推進されている。同国でもその動きに合わせて2010年にバーゼルアコードIIへの移行を計画している。ボランティアにはバーゼルアコードIIに基づく金融機関のリスク管理及び導入実務等に関する講義が求められている。前任者は、銀行資本及びバーゼルアコードの概略等について講義を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 バーゼルアコードIIを導入するため、現職銀行員や金融庁職員に対し 1. バーゼルアコードIIに関する講義を実施する。 2. 信用リスク管理の方針、手続、手法を講義する。 3. 同センターのカリキュラムの改善に関し助言する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、電話、FAX等、必要と思われる機材一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表取締役 1名、取締役 3名 常勤講師 5名、非常勤講師 約50名 テクニカルサポートスタッフ 約20名 聴講生の平均年齢 30歳	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: 指導対象者が大卒以上のため
	・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 高度な専門性が必要なため
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(地中海性) 気温(-20~+40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(SL 021 - 08 - D - 01)

調査者名: 前田 奈臣

国名	職種 / 指導科目 (コード 5201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 看護師 指導科目 看護管理	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名
 保健医療サービス強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health			
	2) 配属先名 (日本語) 国立小児病院 (英語) National Pediatric Hospital			
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 北東 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省直属の小児専門中央医療機関。1974年に国際NGOの支援で設立、ポルポト政権下では強制収容所として利用されたがその後再建。職員数約427名、病床250床、年間の患者数は外来、入院合わせて11万人強。またJICA技術協力プロジェクトにて協力中の医療技術者養成校等から研修生を受け入れている。国際開発救援財団(FIDR)の支援により1998年に外科部門が開設され、当財団より援助が継続されている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは様々な分野の人材育成が急務となっているが、とりわけ医療分野では十分な知識と経験を持つ人材が不足しており、資格制度も確立されていない。スタッフの知識や能力、また看護管理体制も十分とはいえず、業務管理の改善や、物品・情報の管理システム構築に関し支援が必要である。初代シニアボランティアは病院における看護師の総師長をカウンターパートとし、看護管理(物品管理、情報管理、記録等)の改善、マニュアル作成に取り組んだ。後任は、看護マニュアルを使用し、看護師の技術の平準化、向上に努めることが期待される。			
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは病院の総看護師長とともに看護管理者として以下の活動を行う。 ・看護師長のマネージメントスキル向上支援 ・看護師の役割・業務範囲の明確化、またデータ管理などの看護管理体制の確立 ・病棟内の業務改善に関する助言 ・スタッフに対する院内教育や実習生に対する教育計画案の支援 ・病棟内環境の改善に関する助言 ・病棟に設置してある小児患者のためのプレイルーム活動の継続			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 データ管理用デスクトップPC、プロジェクター、執務デスク			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総看護師長:60代女性(1名) 看護師長(8名)、看護師(180名/男性78名、女性102名)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● クメール語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由: ・ 看護師 理由: 講義・実習指導を行うために必要。 ・ 看護師長経験10年 理由: 主な指導対象が看護師長であるため。			
活動用交通手段の必要性				
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概 地 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(26℃~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		

要請番号(SL 021 - 08 - D - 02)		調査者名: 富田 國夫				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 気象 (コード 6352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 気象予報			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Meteorology			2	21 / 2	
指導科目(英) Weather Forecast	3	/				
プログラム番号・名 0210000000002		プロジェクト名				
運輸交通システム改善プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水資源気象省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water Resources and Meteorology					
	2) 配属先名 (日本語) 気象局 (英語) Department of Meteorology					
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 西 方向 7 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 気象局は気象観測、一般天気予報、警報、航空気象予報、気象情報の提供が主な事業内容である。同気象局には、JICA 専門家が2000年から3年間、2005年から2年間の派遣、そして2008年3月からJICA短期専門家が4ヶ月派遣された。またシニア海外ボランティアは2003年から2年間派遣された。その他として規模は大きくないがWMO(世界気象機関)からの専門 家派遣および機材供与がなされていた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアは内戦により気象分野も含めそれまで培われた様々な人的・物的財産を失った。政治情勢の一応の安定後、気象予報分野においてJICA専門家、SVが派遣され、GTS装置、MTSAT受信装置などの予報に必要な機材が揃い、世界の気象情報や詳細な雲画像情報が得られるようになった。しかし、2008年6月から多くの予報官がこれらの情報を用いた航空気象予報のため気象局空港出張所勤務となり、気象局の業務が拡大した。そこで、通常の気象予報を円滑に実施するために必要とされる経験、技能のある予報官・職員の数確保のために、現在の職員の能力向上(全体の底上げ)が必要となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 気象局職員の知識、技術レベルを確認する。 2) 気象局職員と共同で、職員に対し以下の内容の再教育を行い、職員の予報技術向上を目指す。 (地方別短期予報・週間天気予報・大雨等の警報作成・波浪予報・気象データベースの管理)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GTS端末、MTSAT端末およびソフトウェア(SATAID)、可搬型自動気象観測装置(風向・風速、気温、露点、日射、気圧計、ロガー・三脚付)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 気象局次長:40歳代、男性、JICA集団研修経験あり。 予報官職員:9名(博士2名、学士7名) 気象課職員:3名(学士3名、データベース研修受講経験あり。)		5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● クメール語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由:同僚職員の学歴に配慮 学歴 大卒 経験理由:実務での指導が要求されるため 経験 実務経験 15年以上 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(SL 021 - 08 - D - 04)

調査者名: 前田 奈臣

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カンボジ ア	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 食品加工			2	21 / 2	
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			3	/	

プログラム番号・名 0210000000019 プロジェクト名
農産物流通改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) プレクレーブ国立農業大学 (英語) Prek Leap National School of Agriculture
	3) 任地 プノンペン市郊外 首都(プノンペン)から 北 方向 15 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年に農業専門学校として設立、内戦中は閉鎖されたが1984年に再開。2001年より4年制が認可され学士を授与できる大学となった。学長以下常勤スタッフ約170名。農業科学、農業経営、農業普及、食品加工、獣医学、畜産、養殖、園芸、森林学、キノコ栽培などの学部があり、2年制と4年制に分かれている。大学の卒業生は過去20年間に4000名を超えた。食品加工は2003年よりスタートし、現在2年制のみ。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
国民の80%以上が農業に従事しているカンボジアにおいて、農業分野における人材育成は急務である。しかしながら、内戦で多くの知識層を失い、大学でのカリキュラムや学位修得制度も未発達である。2006年に活動を終えたシニアボランティアは主に調査研究分野で活躍し、また教師に対する資質向上やアドバイザーとしても大学に貢献した。食品加工学部においては2年制のみだが、今後農産物加工学部(4年制学士課程)設立の予定もある。食品加工技術を伝える教師の資質向上、また検査室の運営に対するアドバイス等を目的として、ボランティアの要請が挙げられた。

2) 期待される具体的業務内容
- 食品加工検査室の運営とアドバイス
- スタッフや生徒に対する食品加工技術指導
- 教師の資質向上のため、授業や講義内容に対するアドバイス、また食品加工分野の授業
- 食品加工実技指導に必要な機材の選定と生徒、スタッフ、また農民に対する実技研修の実施
- 農畜産物加工学部への発展のための課題掌握と戦略的な計画アドバイス
- 学生の研究論文のために必要となるインターンとしての受け入れ機関の選定と受け入れ交渉に関する指導等

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ソーセージ乾燥機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 食品加工学部、男性3名(30代)、女性1名(30代)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● クメール語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	--	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 指導する立場にあるため
・経験 社会経験 5年以上 経験理由: 指導する立場にあるため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--	-----	----	------------

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)
況域 電話(□ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(SL 021 - 08- D - 05)

調査者名: 前田 奈臣

国名	職種 / 指導科目 (コード 3403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カンボジア	職種 放送技術設備	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 放送機器保守			2	21 / 2	
	職種(英) Broadcasting Technology and Equipment 指導科目(英) Broadcasting Equipment Maintenance			3	/	

プログラム番号・名 0210000000014 プロジェクト名
 放送通信システム改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア国営放送 (英語) National Television of Cambodia
	3) 任地 プノンペン市内 首都(プノンペン)から 北 方向 1 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年、カンボジア国営放送(TVK)に日本の無償資金協力でプノンペン局の建設および放送機器の提供が行われた。1996年から2007年まで4人の専門家が派遣され技術指導、番組制作指導、機材の援助が行われた。番組は商業(娯楽番組)、また教育・教養番組(外国制作)などがある。番組製作に対してはUNDP、フランス文化省が短期的に援助している。予算は非常に限られている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアは過去の内戦の影響もあり人材が不足している。国営放送には、2007年まで4人の専門家が派遣され、技術のみならずフォローアップ協力により機材の援助も行われてきた。しかしながらスタッフのレベルは未だ十分とは言えず、機材の保守管理も徹底されていない。供与された機材で老朽化しているものもあり、専門の技術・知識をもった人材が必要となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 初代ボランティアとしてSVは、プノンペン局、地方局(出張とする)において下記の業務にあたる。 - テレビ放送機材の保守管理・修理方法のトレーニング、また部品の調達 - テレビ放送機材システムアップグレード、またシステム拡張についてのアドバイス - プノンペン局と地方局を結んだ番組運営をするためのアドバイス - TVKスタッフの技術力、運営力向上の為のアドバイス * 使用する機材: カラーモニター3台(Sony BVM-D14H5E、Sony LMD-720W、Sony LMD-5320)、ビデオカメラ2台(Sony DX2100、Sony DSR250P)ワイヤレスマイク(Senheiser SKM-135G2)(続きは以下)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (上記から続く) 望遠マイク(Sony EMC-672) 中継用カメラ(Sony DSR390P)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 指導する立場にあるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25度~40度℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(SL 745 - 08- D - 01)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 養護 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 特殊教育			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) defectology			3	/
年 月 日 から					
プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名 障害者エンパワメントプログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Science				
	2) 配属先名 (日本語) キルギス国立大学障害者教育学部 (英語) Kyrgyz State University named after Arabaev, Faculty of Defectology				
	3) 任地 ビシケク 首都(ビシケク)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソ連時代の1952年に教育大学として設立。現在は、約10の学部からなる総合大学で、1000人以上の教授、講師陣を擁し、およそ1万5千人の学生が在籍している。このうち、障害者教育学部には、26人の教師と約600人の学生が在籍している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1984年に障害者教育学部が設立され、特殊教育・言語療法・聴覚障害児教育・臨床心理学の4分野をカバーしている。この中で、特殊教育に関しては旧来の講義内容にとどまり、昨今の障害児と健常児とのインクルーシブ教育やインテグレーション教育に十分対応できていない状況である。そうした現状の中で、同学部はADB(アジア開発銀行)が実施している障害児に対するインクルーシブ教育プロジェクトに対して理論的・実践的支援を実施しているが、日本の経験を活用してその質を高めるために今回の要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 当国の障害児教育の現状をリサーチし、当国における障害児教育が全体的にレベルアップできるように支援する。 ② ADBプロジェクトの対象校を巡回し、教師に障害児受入のための実践的な助言を行う。 ③ 普通校の教師を目指す学生に対して、日本の経験を踏まえて、インクルーシブ教育に対するワークショップやセミナー(必要なら通訳付き)を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 障害者教育学部長助手(女性、臨床心理学者)		5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			H		
概 況	気候(内陸性気候) 気温(-20~35℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(SL 066 - 08 - D - 01)

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリ ラ ン カ	職種 幼児教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目 幼児教育			2	21 / 2
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) Early Child Education			3	/

プログラム番号・名: 基礎教育プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 北西部州教育省
 (受入機関名)(英語) North Western Provincial Council Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 幼稚園教諭トレーニングカレッジ
 (英語) Pre-School Teacher Training College

3) 任地 クルネーガラ
 首都(スリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ)から 北東 方向 65 Km
 主要都市(クルネーガラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当該研修施設では北西部州の幼児教育のレベルアップを目的として、幼児教育に携わる教員のための資格・学位取得コースを年間を通じて開設している。また州内の複数地区にトレーニングセンターを設置し、管轄地域内の幼児教育担当者へ研修を実施している。予算は約300万ルピー。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 クルネーガラ所在の当該研修施設は、年間約300名の研修生を受け入れる北西部州を代表する幼児教育研修施設である。敷地内には幼稚園が併設されており、過去に青年海外協力隊員9名が幼稚園教諭として派遣され、幼稚園開設当初からの発展に寄与してきた。今回の要請は、当該研修施設において研修内容のレベルアップを図る事を目的とする。ボランティアは、現地スタッフと協力して、現地のニーズにあった研修内容の策定に寄与することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 シンハラ語の習得に努め現地の文化・習慣に留意しつつ、配属先と協力し以下の業務を行う。
 ・幼児教育分野における新知識、実践的な技術、アクティビティ等の情報を提供する。
 ・現在実施されている6か月間～2年間の研修プログラムの内容を分析し、的確な助言を行う。
 ・管轄地域内の複数トレーニングセンターにて、定期的な巡回指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 研修施設、幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、事務用品、コンピュータ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 研修指導者 約10名(女性、30～60歳代)、幼稚園教諭 約10名(女性、20～40歳代、幼児教育コース修了者)

5) 業務使用言語
 ● シンハラ語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 女性 性別理由: 教員も研修生も全員女性であるため
 ・学歴 短大卒 業務関連分野 学歴理由: 教員等に対する助言が期待されるため
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 豊富な知識が必要とされるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(20-28 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 年 月 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 16)

調査者名:スマニー

国名	職種 / 指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タイ	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 作業療法士(第7区)			2	21 / 2	
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy			3	/	

プログラム番号・名

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省、基礎教育局 (受入機関名)(英語) Office of Basic Education Commission, Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 第7区特別教育センター (英語) Special Education Center Region 7 Phitsanulok
	3) 任地 ピッサヌローク県 首都(バンコク)から 北 方向 370 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第7区特別教育センターは2001年に設立され、0~19歳の障がい児の早期発見教育、障がい児と健常児の統合教育の推進、障がい児に関する情報提供・調査・研究等を目的としている。スタッフ総数は25名で、その内教師は22名である。障がい児の利用者数年間約80名。今年度予算は約350万円。(所在地: Thathong District, Phitsanulok 65000)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 第7区特別教育センターの管轄地域は、ピット、ナコンワン、ターク、カムヘンパット、ウットタニー、パッチャブン、スコタイ、ピッサヌローク県であり、技術情報、調査、研修などの支援をしている。障がい児の内訳は聴覚障がい5名、視覚障がい5名、自閉症30名、ダウン症候群(シンドローム)15名。20名がセンター内に宿泊、60名が通学しており、作業療法士(経験3年)は1名である。作業療法に関する技能と知識の向上、CBR(地域に根ざしたリハビリテーション)活動の実施、障害児のための補助具の作成方法などの指導のため、SVが要請された。当センターは外国ボランティアを受け入れた経験はない。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 作業療法技術の指導をする。 2. 障がい児の成長促進のために、現地にあるものを使って補助具や自助具などの作成を指導する。 3. 週2回の巡回家庭訪問で介助方法やリハビリの実践方法を指導する。 4. CBR活動支援と助言をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽療法・発話訓練・理学療法・作業療法用道具、各種教材教具、感覚室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 25名(20~40歳代) 内訳: 公務員9名、準公務員16名で教師の総数は22名 指導対象者: 作業療法士、20歳代 経験年数3年	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 経験に基づき指導が必要
・作業療法士	理由: 活動に必要なため	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 年 月 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 17)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 生分解性プラスチック	● 新規	● 2年	1	21 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Bio Plastic	○ 交替	○ 1年	2	21 / 2
		代目	○ ヶ月	3	/
プログラム番号・名		プロジェクト名			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) タイ科学技術研究所バイオ技術部 (英語) Biotechnology Department, Thailand Institute of Scientific and Technological Research (TISTR)
	3) 任地 Pathum Thani Khlong 5 首都(バンコク)から 北 方向 60 Km 主要都市(Pathum Thani)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タイ科学技術研究所(TISTR)バイオ技術部は、バイオ技術利用の研究成果を民間企業や農業者に提供している。 バイオ技術部スタッフ44名(研究者34名)、生分解プラスチック開発研究プロジェクト予算:約3000万円(2006年10月から4年間) 所在地: 35 Moo 3 Technopolis, Klong 5, Klongluang, Patumthani

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) TISTRでは環境汚染対策のため、農産物、農業廃棄物等を原料にする生分解プラスチック開発研究プロジェクトを、2006年10月から開始する予定である。1年目はフーズヒリティー調査を実施し、タイに適した研究開発の方向性を探り、2~4年目には研究開発を行い、開発された製品の特性分析や最適な生産工程を研究する計画である。発酵や応用微生物に詳しいスタッフが研究を行うが、生分解プラスチック開発の実務経験がある人材の確保はタイでは困難なため、ボランティアを要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 農産物や農業廃棄物等からバイオポリマーを開発するための指導・助言をする。 ② バイオポリマーの分解テストについて指導・助言をする。 ③ 日本の研究機関との連携協力について助言をする。 ④ TISTR研究者や民間企業に指導・助言をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Heating Mantle, Fermentor(10L,300L,1500L), Mini Spray Dryer, UV Spectrophotometer, Rotavapor, etc,		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:44名(研究者34名、女性が過半数以上、30~50歳台) 同僚:女性1名、40歳代(Ph.D) プロジェクト参加スタッフ:3~4名	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由:活動に必要なため
	・研究開発経験15年	理由:活動に必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 9 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 01)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
	(コード 6201)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 科学	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 科学教育			2	21 / 2
	職種(英) Science			3	/
	指導科目(英) 科学教育				年 月 日
プログラム番号・名 科学技術振興プログラム		プロジェクト名			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) サケオ教育科学センター (英語) Sakaeo Science Center for Education				
	3) 任地 サケオ 首都(バンコク)から 西 方向 230 Km 主要都市(サケオ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは国立教育科学センターが全国に15持っているセンターのひとつである。 センターの業務は、主に管轄する8つの教育区の小学生・中学生を対象に展示物の紹介や科学キャンプなどの体験型学習や等を通して、科学に対する興味・関心を高めることである。センターの年間の利用者数は約4000名である。 職員は19名、年間予算2200万円である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当センターはおもに小学生や中学生の科学に対する興味・関心を高めることを目的として設立され、科学キャンプやエッセイコンテストの実施など、参加型の活動を行っている。バンコクや他の大都市の児童はこの種のさまざまなイベントに接することができるが、サケオのような地方の小都市では、機会が限られており、本センターの役割は大きい。センターは狭く、予算も限りがあり、展示物も貧弱ではあるが、関係者は本センターの改善に意欲的であり、経験豊かなSVのアイデアが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 子供たちの興味を引き、かつ低予算で実施可能なイベントの実施、任地で入手可能な材料を使用した展示物の作成等が求められている。 1) センターの実施する活動に参加し、状況を把握する。 2) サケオにおける本センターへの期待、ニーズに関し把握する。 3) 本センターの事業に関し、配属先同僚とともに企画・実施を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCやプリンターもSV専用の物はない。(タイ事務所で貸与する。)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 30歳代 男性 科学教育一般		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・性別 男性	性別理由: 生活環境が厳しいため			
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 専門的な知識が必要であるため			
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 経験に基づいたアイデアが求められているため			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
概地域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
電話	☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 18 日

要請番号(SL 018 - 08- D - 02)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種 / 指導科目 (コード 4501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 都市計画	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 都市再開発			2	21 / 2
	職種(英) Town Planning			3	/
	指導科目(英) Planing for new city				年 月 から

プログラム番号・名: 都市問題改善プログラム
 プロジェクト名: プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of interior

2) 配属先名 (日本語) ターク市役所
 (英語) Tak Municipality

3) 任地 ターク
 首都(バンコク)から 北西 方向 430 Km
 主要都市(スコタイ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ターク市はミャンマー国境沿いにあるターク県の中心都市で、人口は約22,000人である。住民のほとんどは農民で、主に、メロンなどの果物や野菜の栽培を行っている。米の栽培は少ない。他に御影石が産出する。
 職員は360人、そのうち公務員は98人である。年間予算は3億円である。ターク市役所には、青年海外協力隊(PCインストラクター、2006-2008)の派遣実績あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 政府の地方分権化政策に伴い、ターク市は内務省地方分権局の指導の下、新しい街づくりに取り組み、1997年に第一期の計画を終了した。現在は、これまでの取り組みの評価と、それに基づく将来を見越した計画(①住宅地帯、商業地帯、工場地帯、緑地帯の再開発と推進、②防災、③自然保護、④交通網の整備等のバランスある再開発)を作成中である。しかし、当市は地方の小都市であり、配属先には都市計画の企画・立案に関する知見が蓄積されていないため、この分野での知見や経験の豊かなボランティアが要請された。ボランティアには、市が作成する都市計画案について、将来を見越した全体的な視点から、指導・助言を行うことが求められる。

2) 期待される具体的業務内容
 1 有効な土地利用という視点から、都市の再開発の計画作成に助言・指導する。
 2 計画実施に必要な地図やデータ等をコンピュータによって蓄積する方法について助言・指導する。
 (現在は、配属先にて、市の土地利用の様子について、住宅地帯、商業地帯、工場地帯、緑地帯に分け、地図上で色分けを進めている状況。)
 3 (将来的には、) GISを使い、地図とデータを照合するシステムの構築について助言・指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 スキャナ、PC、プリンター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 C/P 40歳代 男性 修士 工学
 30歳代 男性 修士 コンピュータ科学

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ タイ語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門的な知識が必要なため
 経歴理由: 具体的な指導が必要なため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 19 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 03)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	職種 職業訓練 (コード 6803)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 電気・電子工学	●新規	○2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Vocational Training	○交替	●1年	2 21 / 2	
指導科目(英) Electrical & Electronics Engineering	代目	○ヶ月	3 /		

プログラム番号・名: 科学技術振興プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) タイードイン職業訓練学校
 (英語) Thai-German Pre-Engineering School

3) 任地 バンコク
 首都(バンコク中心部)から 北 方向 15 Km
 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 タイードイン職業訓練学校は1959年にドイツ政府の経済的、技術的な援助の下に設立された。現在ではキングモンクット大学の付属校となっている。生徒は15歳から18歳までで、現在第一学年47名が在籍している。多くの学生が大学や上級レベルの専門学校に進学する。職員数20名(うち教師10名)、年間予算は3億円。現在、ドイツとの関係はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タイは工業化が著しく、技術力を持った労働者の育成が急務となっている。現在、タイでは多くの日系企業が活動し、市場にも日本製品が多く流通している。本校では卒業生の進路として外資系企業(日系含む)を視野に入れていることから、英語を使用して仕事ができる技術者の育成を目指しており、今回の要請となった。
 *2008年の5月からは、電気・電子工学について英語で授業をするコースが新設された。(5月以前は、同内容をタイ語にて講義)

2) 期待される具体的業務内容
 同僚とともに以下の活動を行う。SV派遣終了後は、同僚が、SVから得た知見も生かし教育を行うことが期待されている。

- 1 生徒に電気・電子工学分野の授業を英語で行う。
- 2 電子回路や電気測定機器等について必要な資料、教材・教具を特定し、準備を行う。
- 3 日本の経験・知識を共有する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ボランティア個人用のPC、プリンター、授業に使う基本的な機器は揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚: 30代 男性 機械工学(修士) 日本での研修経験あり
 生徒: 英語力は一般のタイ人よりは高い。現在は主に、化学、物理、数学等について基本的な学習を行っている。

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ タイ語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	性別理由:
・経験 実務経験 5年以上	学歴理由: 専門的な知識が必要であるため
	経験理由: 実際に指導経験が必要のため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 04)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 農業協同組合 (コード 1501)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生活改善指導			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Farmer's Co-operatives			2	21 / 2	
指導科目(英) Life Quality Development	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 地域協力促進プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 協同組合振興局 (英語) Cooperative Promotion Department(CPD)
	3) 任地 バンコク中心部 首都(バンコク中心部)から 北 方向 2 Km 主要都市(バンコク中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合振興局は、タイにおける協同組合運動を推進する役割を担っている。農業組合は7つある協同組合組織のひとつである。タイ国内には、現在3,993の農業組合があり、5,865,178の世帯が所属している。主な業務は組合員に対する資金の貸付である。現在、職員は120名、年間予算は3,800万バーツである。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは、農業は重要な産業であり、農民数も全就業者数の約半分となっている。現在、タイでは約4000の農業組合があり、加盟世帯数は約3580万世帯となっている。現在タイの農業協同組合の主な業務は、組合員に対する貸付業である。しかし、タイの農協も日本の農協と同様、組合員に対する技術指導や保健医療、高齢者介護、生涯学習を含めた生活の質の向上など、農民の一生に関わる生活改善に取り組むべきであるという動きがある。(以下下欄へ)		
	2) 期待される具体的業務内容 JICAの技術協力プロジェクト「タイ農業協同組合におけるコミュニティーリーダー育成計画」(2007年3月開始)で日本の「生活改善」の活動を知ったCPDの職員が、「生活改善」をタイにも導入しようと考え、今回の要請となった。活動内容は以下のとおり。 1 日本の生活改善運動の知識や経験を地域のリーダーやCPDの職員に紹介する。 2 生活改善運動に必要な組合員の基本的なデータを調査する。 3 生活改善運動の活動計画を作成する。 *農協パイロットサイトへの地方出張も予定されています。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィスでの仕事に必要なPC、プリンター等はある。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 50代女性 修士 経営学修士 日本での研修経験あり 地域指導者育成プログラム 40代女性 学士 経済学	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ タイ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: 専門的な知識が必要なため	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実際に関係者に指導することが多いため	
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 05)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 情報 (コード 6804) 指導科目 情報セキュリティ 職種(英) Information Technology 指導科目(英) Information security	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 から
プログラム番号・名 科学技術振興プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ラジャバット大学ペチャブリ校 情報科学部 (英語) Rajabhat University, Phetchaburi				
	3) 任地 ペチャブリ 首都(バンコク)から 南西 方向 123 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラジャバット大学の前身は教員養成大学である。1992年の学制改革で総合大学に変わったもので、現在7学部からなる総合大学となっている。当大学の情報科学部は、情報管理の専門家を育成する目的で設立された。現在、学部800名修士課程11名、博士課程5名となっている、教師は21名、年間予算は約5000万円である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンピュータが生活の隅々まで浸透するにつれ、ウイルスや不正アクセス等、コンピュータを中心とする情報セキュリティが世界の大きな問題となっている。タイの大学でもコンピュータや情報関係のコースが多く見られるが、そのほとんどは学問的な知識と技術を教えることが中心である。そのため、タイでは情報セキュリティ関係の専門家が不足し、産業界を中心に専門家の要請の希望が非常に強い。当学部では、情報通信技術省の通達に基づき、情報セキュリティの専門家の育成を意図したコースを新設したが、指導する専門家が不足しており、SVの派遣を要請してきたものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚とともに以下を行う。 1 大学のバイリンガルプログラム専攻の学部学生に、コンピュータ・情報セキュリティについての講義を行う。 2 学期の休業期間中に、学部の研究者等にコンピュータ・情報セキュリティについてのセミナー等を実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 情報科学部であるので機器類は整備されている。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 30歳代 男性 PhD コンピュータ科学専門(イギリスの大学で取得)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 専門的な知識が必要なため 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
概 地 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 06)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タイ	職種 代替エネルギー (コード 6301)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 バイオ燃料冷房システム			2	21 / 2	
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Bio-heat Pump			3	/	

プログラム番号・名: 科学技術振興プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) 産業振興局 産業目標開発事務局 エネルギー環境開発課
 (英語) Department of Industrial Promotion

3) 任地 バンコク
 首都(バンコク中心部)から 北 方向 0 Km
 主要都市(バンコク中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当課は省エネルギーの推進、バイオエネルギーの開発等を担当している新しい課であり、現在、日本の研究所とタイ側の大学と共同でバイオエタノールを燃料とするヒートポンプシステムの開発プロジェクトを推進中である。また、中小企業を毎年50社選択し、省エネの技術指導を実施。課長以下職員8名、年間予算は約4600万円。産業振興局へはシニア海外ボランティア(省エネルギー、2006-2008)派遣実績あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タイでは冷房用システムはほとんどが電気エアコン方式である。そのエネルギーはすべて電気に依存しており、全発電能力のうち、約40%が冷房用として使われている。タイ経済の発展により国民所得が向上し、民生用の冷房需要は今後ますます大きくなり、将来的には、GDPより電力使用量の伸びが高くなることが予想される。そこで、タイ政府はこのような事態を回避するため、冷房用に新エネルギー(バイオエタノール)の活用を考慮したプロジェクトを検討している。そのため、この分野で先進的な実績を持つわが国にSVの派遣を要請してきたものである。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先には、以下の研究について企画し、外部の大学や研究機関に委託した業務の調整、運営管理を行うことが求められている。ボランティアは、専門的な知識をもとに、配属先に研究の企画、運営に関しアドバイスをを行うとともに、日本の研究所との調整のサポートも行う。
 1 純度90-95%(水10-5%)のエタノールを使えるエンジンの開発研究
 2 様々な条件化でのエンジンの最適条件の研究
 3 様々な条件での空調システムの研究開発

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実際の研究は外部の大学や研究機関に委託するため、特別な機器類はなし。個人用のPCはある。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚 50歳代 男性 当課課長
 40歳代 男性 機械工学 経験20年
 40歳代 男性 機械工学 経験25年

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ タイ語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門的な知識が必要
 学歴 大卒
 経験理由: 関係者に実務指導をするため
 経験 実務経験 10年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 07)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種 / 指導科目		区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
	職種 職業訓練 (コード 6803)		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
タイ	指導科目 プラスティック射出成型		●新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Vocational Training		○交替	○1年	2 21 / 2	
	指導科目(英) Plastic Injection molding		○代目	○ヶ月	3 /	
プログラム番号・名		プロジェクト名				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour					
	2) 配属先名 (日本語) 第8技術開発訓練所 ナコンサワン (英語) Nakhonsawan Institute for Skill Development Region8					
	3) 任地 ナコンサワン 首都(バンコク)から 北 方向 280 Km 主要都市(ナコンサワン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当訓練所は、労働省の技術開発局に属し、全国に12ある訓練所のひとつである。 当訓練所では15歳以上の若者を対象に8つの職業訓練コースを設け職業訓練を行っている。訓練コースは、未就業者対象のコースと就業者対象の技術向上コースの2つある。職員数は65名、そのうち指導者は40名である。年間予算は2700万円。ADBが機材の援助を行った。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 工業化の著しいタイでは、労働者の技術力と競争力を高めることは国家的な課題となっている。その任務を担っているのが労働省の技術開発局である。当訓練所は技術開発局に属し、近辺6つの県を管轄し15歳以上の若者に職業訓練を行っている。訓練コースは8つあるが、その中でも自動車産業やその他の産業の部品生産の基礎となるプラスチック射出成型は重要視されている。しかし、タイではこのような分野では経験が浅く、技術者の数も少ないため、今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 SVIに期待される業務は以下の2点である。 1 プラスティック射出成型機の操作について、配属先の同僚(2名)に技術の紹介と指導を行う。 2 プラスティック射出成型のセミナーにおいて、他の訓練所の職員に概要と技術を紹介する。 ※ 学生の指導はしない。 ※ 金型作成は含まない。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Plastic Injection Molding, Plastic Blow Molding, CNC Vertical Mchining Center, CNC Lathe Mchine等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 30歳代男性 製造技術 経験10年 2名。 (1名は日本の研修経験あり。また、1名はプラスチック射出成型の指導の経験があるが技術経験は十分ではない。もう1名は、他の分野が専門。)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ タイ語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
				性別理由:		
	・学歴 大卒			学歴理由: 専門的な知識が必要なため		
	・経験 実務経験 10年以上			経験理由: 豊富な経験に基づく技術力が必要なため		
				理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)	
電話	(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 08)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 経営管理			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	21 / 2	
指導科目(英) Business Administration	3	/				

プログラム番号・名 タイ その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 泰日工業大学 (英語) Thai-Nichi Institute of Technology
	3) 任地 バンコク都スアンルアン区 首都(バンコク)から 北 方向 0 Km 主要都市(バンコク中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 泰日工業大学は泰日経済技術振興協会(1973年にタイ・日友好とタイ産業界の人材育成を目的として設立された非営利団体)を母体として2007年5月に開校。工学部、情報学部、経営学部、大学院(MBA)を有している。初年度である2007年度の入学生は約450名。2008年度の入学生は約800人の見込み。教職員数は34人。大学の年間予算は約1億7千万円。学内には日本語、もしくは英語を理解する教職員が多い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 泰日工業大学経営学部経営管理学(日本語)コースは2008年度に新しく開講したコースであり、学生は日本式経営学を学ぶとともに、ビジネスで通用する高度な日本語能力を身につけ、卒業後、タイ産業界の多業種での活躍が期待されている。経営学、簿記、経営基礎の授業は主にタイ人教員が実施しているが、SVには同コースの特色を生かして、日本語で経営学、簿記に関する特別講義を実施することが望まれている(ボランティア派遣終了後は、タイ人教師が活動を引き継ぐ予定)。なお、学部内の同僚教員とのコミュニケーション、会議等はタイ語で行われる。	
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 経営学に関して教員と相談してテーマを選定し、平易な日本語(必要に応じ、タイ語、英語で補足)で特別講義を開催する。なお、講義には日本語ができるタイ人教員が同席し、適宜通訳を行う。期待されるテーマは、「サプライチェーン・システム」「ロジスティクス」「ものづくり」等。 (2) 学生に対して主に簿記の講義(授業)を平易な日本語でおこなう。 (3) 簿記以外にも経営基礎論、金融等日本(的)経営全般にわたり、日本の経営学部1年生の前期レベルの基礎概論を分かりやすく学生に講義する。(本授業では、経営に関する日本語の習得も目的としている。)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC等のOA機器 パワーポイント	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大学院工業管理専攻長(60代、女性、米国大学phD、日本語不可) 専任講師(4名、2名は日本語可)、日本語教師(3名) 特別講義の対象:学部生、社会人大学院生

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:活動上必要
	・簿記の実務経験(5年以上) (指導経験があるとより望ましい)	理由:活動上必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 09)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種 / 指導科目 (コード 6451)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 コンピュータ技術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 コンピュータ工学			2	21 / 2
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) Computer Engineering			3	/

プログラム番号・名 タイ その他プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 泰日工業大学
 (英語) Thai-Nichi Institute of Technology

3) 任地 バンコク都スアンルアン区
 首都(バンコク)から 北 方向 0 Km
 主要都市(バンコク中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 泰日工業大学は泰日経済技術振興協会(1973年にタイ・日友好とタイ産業界の人材育成を目的として設立された非営利団体)を母体として2007年5月に開校。工学部、情報学部、経営学部、大学院(MBA)を有している。初年度である2007年度の入学生は約450名。2008年度の入学生は約800人の見込み。教職員数は34人。大学の年間予算は約1億7千万円。学内には日本語、もしくは英語を理解する教職員が多い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 泰日工業大学工学部コンピュータ工学コースは2008年度に新しく開講したコースであり、メカトロニクスや組み込み系ソフトウェアの技術を体系的に学習するカリキュラムが組まれている。
 SVにはLinux、TRONの産業分野での活用・応用事例紹介、実習プログラム作成への支援、組み込み系ソフトウェアに関する技術支援が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 (1) 学生・教員に対して、Linux及びTRONの活用・応用について講義をおこなう。
 (2) 実習プログラム作成支援と学生の実習支援(主に組み込み系ソフトウェア)をおこなう。
 (3) 学生への特別講義をおこなう
 * 期待されているテーマは「日本の産業界で求められるコンピュータ技術」「メカトロニクス」「組み込み系ソフトウェアの工業製品への活用」等、SVの有する技術に合わせて、大学側と調整する。
 (4) 教員と協働してタイの産業界で必要としている、利用されているソフトウェアの調査をおこなう。
 * 講義は英語(可能であればタイ語)でおこなう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC等のOA機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 情報学部長(60代、男性)
 専任講師(5名)

5) 業務使用言語
 ● タイ語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 活動上必要
 学歴 大卒 業務関連分野
 経験理由: 活動上必要
 経験 実務経験 10年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 10)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 機械工学 (コード 3104)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産工学			1	21 / 2	年 月 から
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Production Engineering			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 タイ その他プログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 泰日工業大学 (英語) Thai-Nichi institute of Technology
	3) 任地 バンコク都スアンルアン区 首都(バンコク)から 北 方向 0 Km 主要都市(バンコク中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 泰日工業大学は泰日経済技術振興協会(1973年にタイ・日友好とタイ産業界の人材育成を目的として設立された非営利団体)を母体として2007年5月に開校。工学部、情報学部、経営学部、大学院(MBA)を有している。初年度である2007年度の入学生は約450名。2008年度の入学生は約800人の見込み。教職員数は34人。大学の年間予算は約1億7千万円。学内には日本語、もしくは英語を理解する教職員が多い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 泰日工業大学工学部は自動車工学コースと生産工学コースを有し、自動車、及び自動車部品の専門的知識を有するエンジニアの育成と製造工程や材料科学、品質管理等生産管理を担う技術者の育成を目指している。SVには両コースの学生を対象に平面研削機やフライス盤の実習指導と部品設計、金型(特に自動車部品に限定はしない)に関する特別講義の実施が望まれている。また、2009年6月には新実習室(主に金型に関する実習施設)が整備される予定であり、この点に関してもSVの助言が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 教員と協働し、旋盤機械、平面研削機、フライス盤などの機械加工の実習を学部生に指導する。 (2) 教員に対して、実習室のレイアウト、実習機材の管理方法について助言する。 (3) 学生への特別講義をおこなう。 * 期待されているテーマは「日本の生産現場の現状」「生産工程」「品質管理」「金型」「部品設計」等。 SVの有する技術に合わせて、大学側と調整する。 * 講義はタイ語での実施が望ましい。必要に応じ、現地にて大学側のサポートも相談可能。 * 実習指導はタイ語で実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工作機械(旋盤5台、平面研削機2台、フライス盤5台)大半が中国製 今後、金型関連機器が整備される予定		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工学部長(60代、女性) 専任講師(男性9名)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 活動上必要	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 活動上必要	
	・金型に関する知識、経験	理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車				

概 地 況 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 11)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	職種 養護 (コード 5405)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 特別支援教育	●新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People	○交替	○1年	2 21 / 2	
指導科目(英) Special Education	○代目	○ヶ月	3 /		

プログラム番号・名: 社会的弱者支援プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) マハサラカム・ラチャパット大学 特殊教育センター
 (英語) Maha Sarakham Rajabhat University, Special Education Center

3) 任地 マハサラカム
 首都(バンコク)から 北東 方向 475 Km
 主要都市(コンケン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 特殊教育センターは同大学教育学部の付属機関であり、障害児のための教育施設であると同時に、特殊教育を専攻する学生の実習施設でもある。センターには自閉症、学習障害、脳性まひ、難聴、身体的奇形等の障害を持った4~16歳までの子ども58人が在籍している。週に3日間はセンターで障害児への教育をおこなっており、週に2日は家庭訪問、地域巡回指導等をおこなっている。職員数16人、年間予算は約30万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 センターでは子どもたちの状況に合わせて、個別プログラムを作成し、指導をおこなっている。職員は月、火、水はセンターで子どもたちへの指導をおこない、木、金はCBRの一環として、地域の学校訪問、子どもたちの自宅訪問(保護者指導、通学できない子どもたちの自宅学習指導)をおこなっている。センターでは、今後、特に未就学児への指導を充実させていきたいと考えており、障害児への直接指導、保護者への指導、教具開発に関する知識・経験を有するSVへの支援を求めている。合わせて、SVには地域活動への協力も求められている。

2) 期待される具体的業務内容

(1) 未就学児に対する教育プログラムの改善を支援する。
 (2) 教具開発に協力する。
 (3) センターが実施する地域活動(保護者への指導、家庭学習支援、地域の理解促進等)に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・60代女性、修士(経営管理)、実務経験38年
 ・40代女性、修士(特殊教育)、実務経験10年

5) 業務使用言語
 ● タイ語 ()
 ○ 英語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 活動上必要
 経歴理由: 活動上必要
 理由:
 理由:

資格条件

・学歴 大卒 業務関連分野
 ・経歴 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 地域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08- D - 12)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 養護 (コード 5405)	●新規 ○交替 代目	●2年	1	21 / 1
	指導科目 養護		○1年	2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Nursing of Disabled People		○ヶ月	3	/
プログラム番号・名 社会的弱者支援プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 北部盲学校 (英語) The Northern School for the Blind (NSB)				
	3) 任地 チェンマイ 首都(バンコク)から 北 方向 696 Km 主要都市(チェンマイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先には現在、視力障害を持つ4~23歳までの男女228人が在籍している。在籍者のうち、186人が全盲。在籍者を3グループに分け、教育・訓練をおこなっている。グループ1は主に就学前から小学生の障害児が在籍し、日常生活訓練、点字教育がおこなわれている。グループ2は主に中高校生を対象に教育がおこなわれ、グループ3では職業訓練を中心にプログラムが組まれている。年間予算は約1500万円。1960年設立。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先ではグループ1に属する障害児に対して、作業療法士を中心に歩行訓練、日常生活動作(着替え、排泄、食事等)の習得を目指した訓練、触覚訓練をおこなっている。 配属先ではグループ1の障害児に対する訓練プログラムを見直し、子どもたちの生活の自立、および生活の質向上につなげていきたいと考えているが、配属先の作業療法士は経験が浅く、十分な知見を有しているとはいえないため、この分野で豊かな経験と知識を有するSVに支援を求めてきたものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 グループ1に属する子どもたちへの関わりが主となる。 具体的業務内容としては以下のとおり。 (1) 配属先の作業療法士に対して、視覚障害児に対する訓練プログラム作成、実施方法を指導する。 (2) 同僚とともに視覚障害児への訓練を実践する。 (3) 障害児の訓練に必要な機材、器具の整備(必要に応じて作成)に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし 機材整備についてもSVの助言が望まれている。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 作業療法士(大卒、20代女性、実務経験2年) 指導対象: 4~15歳の視覚障害児28名(ほとんどが先天性の全盲)		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由:活動上必要 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由:活動上必要 ・盲学校(幼稚部)での指導経験 理由:活動上必要 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 13)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種 / 指導科目 (コード 6052)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タイ	職種 デザイン 指導科目 商品・包装デザイン	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Design 指導科目(英) Product and Packaging Design			2	21 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 中小企業振興支援プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) 第1地域産業振興センター
 (英語) Industrial Promotion Center Region 1 (IPC1)

3) 任地 チェンマイ
 首都(バンコク)から 北 方向 696 Km
 主要都市(チェンマイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 工業省では産業振興局配下に11箇所の地域産業振興センターが置かれている。配属先はタイ北部8県(チェンマイ、チェンライ、メーホンソン、ランブーン、ランパン、パヤオ、プレー、ナン)を管轄しており、域内の家内工業、村落生産グループ、零細中小企業に対して、各種相談、研修、資金貸付等の支援をおこなっている。
 職員数100人(うち、公務員は33人)、年間予算約700万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 IPC1の管轄地域では絹織物、綿織物等の布生産、および、それらを用いた布製品の生産が盛んである。配属先では地場産品が市場での競争力を持つために、新商品開発、品質向上への助言、商品包装のアイデア提供等をおこなっているものの、従来と変わらない単調なものとなっている。地場産品の販売力を強化するには、消費者の購買意欲を高める商品の開発、パッケージング・ラッピングの工夫が必要であると考え、関連分野での経験・知識を有するSVIに支援を求めてきたものである。

2) 期待される具体的業務内容
 (1) 主として布製品に関して、新商品開発のアイデア提供、既存製品改善の助言をおこなう。
 (2) 布製品、陶磁器、食料加工品等地場産品の包装(パッケージング、ラッピング)について助言する。
 上記活動は、①配属先スタッフ、②生産グループに対しておこなう。
 実施方法は、①センター内でのセミナー開催、②地域でのセミナー開催、③生産グループへの個別指導となる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC等のOA機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先同僚 40代男性1名 40代女性2名(うち1名は他の地域産業振興センターで同職種のSVと活動した経験あり)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 活動上必要
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 活動上必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 14)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 障害者支援			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Social Work			2	21 / 2	
指導科目(英) Support for Disabilities	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
社会的弱者支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ナコンラチャシマ ラチャパット大学 特殊教育センター (英語) Nakhonratchasima Rajabhat University, Special Education Center
	3) 任地 ナコンラチャシマ 首都(バンコク)から 北東 方向 259 Km 主要都市(ナコンラチャシマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 特殊教育センターは同大学教育学部の付属機関であり、障害児のための教育施設であると同時に、特殊教育を専攻する学生の実習施設でもある。センターには主に自閉症、知的障害を持つ4~16歳までの子ども45人が在籍しており、各個人ごとに個別プログラムが組まれ、教育・指導がおこなわれている。職員数14人(うち、公務員は4人)。年間予算は約35万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターはこれまで、就学前から15歳までの子どもを対象に特別支援教育をおこなってきたが、近年、同センター卒業生等の地域に住む障害児の保護者を中心に15歳以上の障害者を対象としたサービスの提供を求める声が高まっている。同センターでは、その声に応え、家庭に閉じこもりがちな障害者の社会参加、生活の質の向上の一助となるデイサービスプログラムを開発し、サービスを提供していきたいと考えているが、同センターには青年・成人向けプログラムに関するノウハウがないため、同分野で知見を有するSVIに支援を求めてきたものである。	
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 自閉症・知的障害を持つ青年・成人向けデイサービスプログラムの開発を支援する。 (2) 同プログラムの実施に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 特別支援教育教員6名 (主に関わりを持つ教員は40代女性)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 活動上必要
	・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 活動上必要
・自閉症、知的障害者関連施設等での経験 理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 15)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 気象 (コード 6352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	21 / 1
	指導科目 気象		○ 1 年	2	21 / 2
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorology		○ ヶ月	3	/
プログラム番号・名 災害対応能力強化プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) プリンス・オブ・ソングラ大学プーケット校 工学・環境学部 (英語) Prince of Songkla University, Phuket Campus, Faculty of Technology and Environment				
	3) 任地 プーケット 首都(バンコク)から 南 方向 862 Km 主要都市(プーケット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は1967年に設立された総合大学であり、タイ南部に5キャンパス(ハジャイ、パタニ、スラタニ、トラン、プーケット)を有する。プーケット校にはサービス産業学部、工学・環境学部が置かれている。工学・環境学部は2005年に設置され、現在、学部生約1200人、大学院生約20人が在籍している。同学部の職員は約50人。学部の年間予算は約1000万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年の津波被害でプーケットは壊滅的な被害を受けた。配属先は同地に立地していることもあり、新設の学内研究機関を通して、自然環境、自然災害の発生状況を研究し、同地域の防災能力向上に役立てたいと考えている。同学部の修士課程は2008年6月に開講し、社会人を含んだ20~40代の男女約20名が在籍している。同課程はリモートセンシング(RS)やGISの技術を環境管理分野に応用し、環境問題や自然災害(防災)に関する研究に焦点があてられている。加えて、調査研究機関として、(以降下欄)				
	2) 期待される具体的業務内容 2008年3月にAndaman Environmental and Natural Disaster Research Center (ANED)が学部内に設置され、今後、同分野の調査研究が進められる予定である。配属先同僚は博士号も取得しているが、気象学に関する高度な専門知識が不足していることから、以下の内容でシニア海外ボランティアの要請が挙げられた。 (1) 大学院生が実施する調査研究の指導をおこなう。 (2) 気象学に関して、同僚教員と相談してテーマを選定し、大学院生への特別講義をおこなう。 (特別講義は資料作成を含めて、英語でおこなう) (3) 学内研究機関であるANEDの調査研究に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC等のOA機器				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副学部長(40代女性)、同僚教員8名 主に関わりを持つ教員は2名 ・20代男性、pHD、リモートセンシング専攻(米国MITにて博士号取得)・30代男性、pHD、GIS専攻		5) 業務使用言語 ○ タイ語 () ● 英語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 博士 業務関連分野 学歴理由: 非常に高度な知識が必要である 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)					



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 18)

調査者名: 坂下英喜

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 司書・学芸員 (コード 6401)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 化石分類・認証			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Library Science and Museology			2	21 / 2	
指導科目(英) fossil description and identification	3	/				

プログラム番号・名 タイ その他プログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 天然資源・環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Natural Resources and Environment
	2) 配属先名 (日本語) 地下資源局 (英語) Department of mineral Resources
	3) 任地 プーイワン 首都(バンコク)から 北東 方向 450 Km 主要都市(コンケン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プーイワン恐竜博物館は、①地質学的資源について、その有効な活用を図り、人々の関心を高める、②様々な化石、その中でも特に恐竜の化石の保存を図る、③近辺の観光開発を図る、ことを目的として設立された。現在、職員数は14名、年間活動予算は約1500万円である。これまで、日本やオーストラリア、アメリカ、フランスと合同で化石の発掘研究を行ってきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイは動物や植物の化石の宝庫で、その歴史は5億年前までさかのぼると言われる。しかし、タイでは、この分野の研究者が少なく、これまで発掘調査は、主に、日本やアメリカ、オーストラリアなど外国主導で行われてきた。日本はタイでのこの分野での研究に深く関わってきた。1957年には、日本人研究者の小林貞一博士が、現在タイで最古の化石となっている三葉虫の化石を発見した。小林博士の研究論文はタイ関係者のバイブル的存在となっているという。このようなこれまでの関わりもあり、今回、化石の分類、固体確認に関する指導に関しSVの要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 SVには、次の業務が期待されている。 1. 博物館に収集されている3000種に及ぶ化石について、分類や個体確認を行うとともに、そのノウハウを関係者に指導する。 2. カラシーン(博物館から約200キロ離れている)の恐竜博物館でも、出張ベースで同じ業務を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス用機器 (パソコンが使用できない場合は、貸し出しで対応) 顕微鏡 40X, 100X, 400X, 1000X, 化石分類用のシンク(室内、屋外)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 専門知識が必要	
	経歴理由: 作業ノウハウの指導に 理由: は実務経験が不可欠 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概 地 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 19)

調査者名: 坂下英喜

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 ガラス工業	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Glass Industry			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名: 科学技術振興プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) 科学サービス局地域技術部
 (英語) Bureau of Community Technology, Department of Science Service

3) 任地 バンコク中心部
 首都(バンコク)から 中心方向 方向 0 Km
 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 科学サービス局は1999年以来、タイにおけるガラス製造技術の研究・開発センターとしての役割を担い、国内業者に対して、問題点の分析、解決、テストサービスを行ってきた。今回、新たにガラスの特性を計測する国際基準を目指した実験室を立ち上げた。職員数は8名(内1名は留学中)、年間予算は約6700万円。これまで、セラミック分野で2名のSVを受け入れた経験があるが、ガラス分野では今回が初めての申請である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タイでは、建築にガラスを使用することが多く、一般の住宅はもちろん、空港やデパート、ホテル等で多く使用されている。しかし、この分野においては、技術力はもちろん、研究・開発の面においてもタイ国内の企業と外国の企業との格差が大きい。また、ガラス製造ではエネルギーを多く使用する。そのため、省エネルギーの観点からも新しい技術の導入や開発が求められ、今回、SVの派遣を要請してきたものである。

2) 期待される具体的業務内容
 科学サービス局(DSS)の研究者と共同で、以下の職務を中心に活動を行う。

- 今回新たに立ち上げた実験室の運営の指導と助言を行う。
- プロジェクトの推進についての指導と助言を行う。
- ガラス産業について、世界の最新の情報の紹介を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Microscopy+Heating Stage, Crystal&phase identification_XRD, Thermal analysis_DTA(1600oC)_DSC
 その他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル

40代後半 女性 修士	ガラス研究	10年の経験
40代後半 女性 Ph. D	セラミック	20年の経験
40代後半 女性 修士	セラミック技術	20年の経験

5) 業務使用言語
 ● タイ語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由:	高度な専門的な知識が必要なため
経験理由:	研究者に指導を行うため
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JVA ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 20)

調査者名: 坂下英喜

国名	職種/指導科目 (コード 2001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 陶磁器	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 陶磁器			2	21 / 2
	職種(英) Chinaware 指導科目(英) Ceramic			3	/

プログラム番号・名
科学技術振興プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) ランパン セラミック開発センター (英語) Ceramic Development Center, Lampang
	3) 任地 コカ市 首都(バンコク)から 北 方向 600 Km 主要都市(ランパン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センター(CDC)は1975年に主に北部タイの中小のセラミック工場を支援するために設立された。当初は、UNIDO や UNDPから技術や財政援助を受けていた。また、JICA「タイ北部セラミック開発センター計画」プロジェクト(1993~1997)が実施された。現在、CDCは中小企業への技術移転、セミナーの開催、大企業の品質管理のサービス等の業務を行っている。職員数47名、年間予算5000万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記のJICAが実施したプロジェクトはタイ北部の陶磁器の質向上を目指しており、CDCがタイ北部陶磁器企業に対し原料利用、製造技術などに関する情報と技術指導を提供することをプロジェクト目標としていた。2000年に実施された特定テーマ評価においては、CDCがランパンのみならず他の地域でも良く知られていることが確認された。また、調査対象とした103社のうち63%がCDCの活用経験があり、83%がCDCの技術を活用していると回答している。他方、プロジェクト終了後10年が経過し、センターではさらなる高品質な製品製造技術の開発を行おうと考えていることから、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 SVに期待される業務は、以下の通りである。 1. 製造全体に関わる問題の解決や新しい技術の指導を行う。 2. 高品質の製品の製造を可能にする原材料の開発を行う。 3. 上記に関する研修やセミナー等の開催を支援し、講義の一部を担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 高温炉、含水計、X線分析器、ふるい等 *プロジェクトで供与された機材は、一部は故障し修理が必要なものもあるが、多くは現在でも使用され役立っている。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 30代後半女性 X線分析専門家 30代から40代の男性 5名 セラミックの炉等の専門家 *プロジェクト経験者はほぼ定年や異動のため在籍せず		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験 実務経験 15年以上 経験理由: 専門性のある職員に指導するため 理由: 理由:			

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛	○単車	○自転車		

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 21)

調査者名: 坂下英喜

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 漁業生産 (コード 1802)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水産教育アドバイザー			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Fishery Production			2	21 / 2	
指導科目(英) Adviser for fishery Science	3	/				
プログラム番号・名 科学技術振興プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) キングモンクット工科大学 ラートクラバン校 水産学科 (英語) King Mongkut's Institute of Technploxy, Ladkrabang Fisheries Science					
	3) 任地 ラートクラバン 首都(バンコク)から 東 方向 25 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当大学は、メインキャンパスとチュンポン校に水産科学のコースを設置している。当大学は、水質汚染やサンゴ礁破壊などタイや近隣諸国共通の環境問題の解決や水産科学の質的向上のため、共同研究や留学生の交換を行っている。2002年から2004年までSVが派遣され、創生期のチュンポンキャンパスで指導を行った。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水産科学は、世界的な人口増加や川、海洋の水質汚濁等の問題の対応すなど多くの課題を抱えている。当大学はこれまで近隣諸国との共同研究や留学生の受入を積極的に図り、広い視点で研究に取り組んでいる。しかし、この分野での研究の歴史が浅いことや研究者の数も限られていることから、水産学科全体の活動の助言を行うアドバイザーを必要としている。 日本は世界的な水産国であり、長年の取り組みや経験がある。これまで積み上げた永年の経験や知識をぜひタイの関係者に伝えたい。					
	2) 期待される具体的業務内容 SVに期待される業務は、以下の通りである。 1. 水産学科の「今日的課題に対応できる」カリキュラムの作成についての助言 2. 近隣諸国との研究協力体制の構築についての助言 3. 外国からの留学生や研究者の交流計画についての助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィスでの活動が中心となる。活動に必要なPCなど基本的なものは揃っている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主な指導対象: 30代前半 男性 専門的知識高し(博士) 30代前半 女性 専門的知識高し 40代後半 男性 副学部長(博士)		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	経験理由: 実践的な助言が必要					
・ 修士(水産学系) 理由: 高度な知識が必要						
・ 大学等の教職経験 理由: 実践的な助言が必要						
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					現職教員特別参加制度	
概 地 況 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 °C位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			
	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08- D - 22)

調査者名: 蔭山博之 スマニー

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	職種 品質管理 (コード 6751)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 ワクチン製造品質保証	●新規	○2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Quality Management	○交替	●1年	2 21 / 2	
指導科目(英) Quality assurance (Vaccine Manufacturing)	代目	○ヶ月	3 /		

プログラム番号・名: 環境管理体制支援プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Public Health

2) 配属先名 (日本語) メディカルバイオテクノロジーセンター
(英語) The Medical Biotechnology Center

3) 任地 ハンタブリ
首都(バンコク)から 西 方向 30 Km
主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
バイオテクノロジーセンターには60人(公務員1名、準公務員4人、派遣職員55人)の職員が配置されており、その内、15人がワクチン研究に携わっている。現在、試作ワクチンの研究・開発プラントの建設計画が進んでおり、2009年には完成する見込みである。新プラントでは Dengue 熱、HIV、鳥インフルエンザ等のワクチン試作に関する研究が実施される予定。年間研究予算は約3,200万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
バイオテクノロジーセンターの職員はワクチン研究に関する技術・知識・経験は有しているものの、GMP(製造管理および品質管理規則)や品質保証に関する知識・経験が不足しており、職員だけで標準化作業を進めるのは困難である。そこで、同分野に関して豊富な知識・経験を有するシニア海外ボランティアによる援助を期待している。2007年度にWHO(世界保健機構)の財政援助を受け、ドイツ人講師による1ヶ月間のGMP講義、カナダ人講師2名による5日間の品質保証(QA)講義が実施されたが、それ以外に外国の援助を受けた経験は無い。

2) 期待される具体的業務内容
(以下のいずれか)
1. GMPに関する業務
(1) 試作ワクチン製造に関するGMP確立を図る。
(2) 配属先職員に対して、GMPに関する助言、講義、並びに新プラントへの適用を踏まえた研修をおこなう。
2. 品質保証(QA)に関する業務
(1) 試作ワクチン製造における品質保証、品質管理システムの基盤を確立する。
(2) 配属先職員に対して、QAに関する助言、講義、並びに新プラントへの適用を踏まえた研修をおこなう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
直接、ワクチン研究に携わるわけではなく、特に専門機材は使用しない。
オフィスワークが中心であり、一般的なPC(WindowsXP, Microsoft Office)等を利用する。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ワクチン部門責任者 40代女性 ワクチン研究開発分野で22年の経験を有する	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 業務上必要
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 23)

調査者名: 蔭山博之 スマニー

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
	職種 看護師 (コード 5201)			JOCV/SV	日系/短期等
タイ	指導科目 看護研究(ブッタチナラー)	●新規	○2年	1 21 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Nursing	○交替	●1年	2 21 / 2	
	指導科目(英) Nursing Research	○ヶ月	3 /		
プログラム番号・名 タイ その他プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health				
	2) 配属先名 (日本語) ボロマラジョナニ看護大学校ブッタチナラー校 (英語) Boromarajonani College of Nursing, Buddhachinaraj				
	3) 任地 ピサヌローク 首都(バンコク)から 北 方向 377 Km 主要都市(ピサヌローク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボロマラジョナニ看護大学ブッタチナラー校は看護コース(4年)と緊急医療コース(2年)の2コースに約640人の学生が在籍している。職員総数は110人で、その内講師数は61人。隣接する同じ保健省管轄の病院から医師が出張授業に訪れたり、多くの学生が看護実習をおこなう等、病院と連携して看護人材の育成に取り組んでいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボロマラジョナニ看護大学ブッタチナラー校は大学の教育カリキュラム、教育システムを外部の目で評価したうえで必要な改善をおこない、より質の高い教育を提供したいと考えている。日本の看護教育に詳しいSVの支援を受けて、教育カリキュラムの見直しをおこなうとともに、看護研究(質的・量的)に関しても日本の手法を取り入れたいと考えており、この分野でもSVの助言を求めている。				
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 同僚教師と協働して看護研究を実践し、その手法・技術に関して指導する。 (2) 同僚教師と協働して学生がおこなっている看護研究への助言と指導をおこなう。 (3) 教育カリキュラム改善を含めて、授業内容・実習方法についての助言をおこなう。 (4) 同大学が開催するセミナー(地域の医療機関で働く看護師を対象:年に1~2回)への協力。 (*) 看護師として、患者に接することや、処置・治療をすることはありません。 (*) 授業はタイ語で行われています。レポートもタイ語で執筆されます。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(WindowsXP)等の一般的なOA機器				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 50代女性、副校長 教職員 110人 主に関わりを持つ同僚教師は40代女性(米国で博士号取得、専門は慢性疾患、肺)		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 修士 看護 学歴理由: 深い知識が求められる ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 学生の指導のため ・看護師 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38 °C位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 18 日

要請番号(SL 060 - 08 - D - 01)

調査者名: 神田 貴絵

国名	職種/指導科目 (コード 5201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 看護師 指導科目 看護管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			2	21 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 0600000000006
 人々の健康改善

プロジェクト名 人々の健康増進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population		
	2) 配属先名 (日本語) ネパール看護評議会 (英語) Nepal Nursing Council(NNC)		
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市バンスバリ 首都(カトマンズ)から 北東 方向 7 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1996年に設立された看護職免許認定登録機関である。現在は独立行政法人化されている。主な事業は、看護職の免許登録のほか、看護職者の適切な動員のための政策提言、看護教育施設の質の確保のためのカリキュラム作成及びスーパービジョン、臨床看護の質向上のためのプログラムの運営等である。ネパール看護協会とも密接な関係がある。予算は、WHOからのサポートと免許登録から得られる収入のみである。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設立11年目を迎えた配属先は、看護の質の向上をめざし、いくつかの取り組みを計画している。現在の課題のひとつが国家試験である。看護職を養成する学校は国内で100以上に増えたもの、統一国家試験がなく、学校ごとに行われる最終試験にパスし、ネパール看護評議会に登録するだけで免許が与えられるため、看護職の質の標準化をめざした国家試験を実施する計画がある。また、看護に係る法律は看護評議会条令のみであるが、その中で看護業務規定が明示されておらず、看護職の役割・業務範囲が明確でない。今回これらの2つの課題に取り掛かる下地作りを行うため、ボランティア派遣の要請に至った。ボランティア受入れは初めてである。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚とともに、以下の下地作りのためのサポートを行う。 (1)看護職免許(ディプロマレベル、補助看護助産師レベル)のための国家試験のシステムの準備に係る助言・支援、情報共有 (2)看護業務範囲の策定準備に係る助言と支援 (3)その他、看護評議会が看護の質改善のために行うプログラムの支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、コピー機、ファックス等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長:40歳代女性、看護登録役:40代女性 協会役員:13名(基幹病院の看護部長などシニアナース) 事務スタッフ:10名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 看護	学歴理由: 同僚と同等以上の学歴が必要	
	・経歴 指導経験	経歴理由: 看護教育の指導経験に基づいた支援が必要	
・看護師	理由:		
・臨床経験5年以上	理由: 経験に基づいた支援が必要		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 現職教員特別参加制度
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号(SL 060 - 08 - D - 02)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 養護 指導科目 知的障害者教育	○新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Mentally Retarded Education	●交替	○1年	2	/
		○ヶ月	3	/	年 月 日

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 民主的な行政制度の整備・強化

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省/社会福祉評議会
 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council

2) 配属先名 (日本語) 知的障害者福祉協会
 (英語) Association for Welfare of Mentally Retarded (AWMR)

3) 任地 カトマンズ市シナマンガル
 首都(カトマンズ)から 東 方向 1 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 知的障害者の総合的な支援を目的に、1981年に設立された組織である。ネパールの知的障害者支援を代表する組織として、約20地域に34の知的障害者施設をもち、知的障害児及びその家族に対して支援および加盟団体へのスタッフ研修を行っている。年間予算は約200万円。現在、JICAのSV1名(知的障害者教育、09年3月まで)及び韓国ボランティア1名(08年夏まで)活動中である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国の知的障害者事業に対する政府の支援はほとんどなく、NGOなどが支援を行っているのが現状である。また、この分野のスタッフは、数ヶ月の研修を受けただけで、知的障害に対する専門性は低い。現在派遣中であるSVは、スタッフを対象とした研修会の開催や教材の開発を行ってきた。しかし、当配属先の加盟団体はネパール全土にあり、未だ多くの知的障害児(者)は、適切なサービスを受けられずにいるため、今後広く普及させる必要がある。そのため、加盟団体の知的障害者施設を巡回しながら、知的障害者に対する専門的な知識や対処方法を指導できるSVの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ①前任者が作成した教材を利用しながら、地方にある配属先加盟の知的障害者施設を巡回しながら、スタッフへの実践指導を通して、知的障害児への教育・訓練方法を指導する。また、必要に応じて施設の業務改善にも取り組む。
 ②スタッフの知識向上を目指して、知的障害児教育に関するワークショップや研修会などを企画・実施する。
 ③知的障害者を支援する代表的な組織である配属先に対して、この分野がより発展できるための新しいアイデアやアプローチについて助言を行う。

※関係者に対して研修会や勉強会開催など、社会的弱者支援分野におけるボランティアとの協力活動も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 テレビ、ラジカセ、その他教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・所長兼校長1名(40代後半)
 <配属先の併設施設>
 ・教師・トレーナー5名(約3年~15年の経験あり)
 ・ヘルパー2名、スクールバス運転手1名

5) 業務使用言語
 ● ネパール語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル: B)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 業務で関連分野の知識が必要となるため
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 実践指導が不可欠なため
 ・知的障害児教育経験 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地域 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号(SL 060 - 08 - D - 03)

調査者名:小林 絵美里

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 幼児教育 (コード 6904)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ECD教員指導			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Early Child Education			2	/	
指導科目(英) ECD Facilitator Training	3	/				

プログラム番号・名 0600000000005 プロジェクト名
 EFA万人のための教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省/社会福祉評議会 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council
	2) 配属先名 (日本語) セトグランス (英語) Seto Gurans National Child Development Services (Training and Resource Centre)
	3) 任地 ラリトプール市ジャムシケル 首都(カトマンズ)から 南 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1979年からECDに焦点を当てた環境整備・人材育成に関わっている幼児教育の先駆的NGOであり、政府や国際NGOとも良好な協力関係を築いている。現在は、Save the Children, Norwayの支援を受け、独自に開発した教育手法・カリキュラムを普及させるべく、全国59郡にてECD教員の養成・研修やモデルセンター作りを展開している。2009年3月まで前任者のSVが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、全国各地から集まる受講者(モデルECDセンターのトレーナー)に対し、定期的に幼児教育に関するトレーニングを実践している。特に、ピアノなどを使った音楽指導、パネルシアター、手作り教材の作成指導などに力を入れている。また、各地のモデルセンターにも出張し、トレーニング後のモニタリング、フォローアップを行なっている。 今回の要請は、これら前任者の活動を引き継ぎ定着させていくためのものである。	
	2) 期待される具体的業務内容 SVは、配属先の同僚と協力しながら、以下の活動を行なう。 1) 配属先の幼児教育トレーナーに対し、日本的な幼児教育手法を紹介し、実践的なトレーニングを行う。 2) 全国各地に設置されているモデルECDセンターにおいて、モデル授業を実践する。 3) 既存のトレーニングパッケージ修了後のフォローアップ、モニタリング、評価活動をサポートする。 4) 前任者の活動を引き継ぎ、情操教育(ピアノ演奏、絵本読み聞かせ等)の紹介、指導を行う。 ※同職種のJOCV、SVとの連携も期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、執務室(コンピューター、プリンター、プロジェクター、スクリーン、スキャナー、ラミネーター等)、モデルECDセンター	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長:1名 トレーナー:6名(学歴:教育修士等) その他、経理、書類整理等の支援スタッフ:6名		5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由: 教師トレーナーに対し指導を行なうため			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(SL 060 - 08 - D - 04)

調査者名:小林 絵美里

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 幼児教育 (コード 6904) 指導科目 ECD訓練・モニタリング	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) Training/Monitoring			1	21 / 1	年 月 から
				2	/	
	3	/				
プログラム番号・名 0600000000005 プロジェクト名 EFA万人のための教育						
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports					
	2)配属先名 (日本語) 西部開発地域教育事務所 (英語) Regional Education Directorate, Western Region					
	3)任地 カスキ郡ポカラ市 首都(カトマンズ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同事務所では、西部開発地域内の全16郡で行なわれる様々な教育活動の監督業務を担っている。SVの配属先である情報/監督/モニタリング課の主な業務は、(1)各種教育プログラムの計画・実施(2)学校情報収集・分析(3)郡や学校レベルでの各種トレーニング/セミナーの監督・モニタリングである。外国からのボランティア受け入れは初めてである。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同事務所では、管轄郡内で実施されているECD(幼児教育)プログラムやECDファシリテーター(指導者)トレーニングの監督やモニタリングを行なっているが、ECDの専門知識や経験を持ち合わせた人材が不足しているため、現場に対し十分なサポートができていない。そこで、ECDの専門知識を持ち、現場での指導に関する技術的なサポートも提供できるSVを要請するに至った。					
	2)期待される具体的業務内容 SVは、配属先の同僚や郡の教育指導主事(リソースパーソン)、ECD担当官とともに、以下の活動を行なう。 (1) 管轄郡内ECDクラスでの、日本的な幼児教育手法によるモデル授業の実践 (2) 管轄郡内ECDクラスにおける教室環境整備、身近な材料を利用した教材作成指導 (3) ECDファシリテーター向けに勉強会、実践的トレーニングの実施 (4) 各郡のECDの現状に関するレポートおよびアクションプランの作成 ※同職種のJOCV、SVとの連携も期待される。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先) セクションオフィサー 40歳代男性2名 (各郡) ECD担当官(専門知識はあまりない場合が多い)1名 教育指導主事(校長経験者が多い) 10~20名		5)業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 10年以上 経験理由:教師トレーナーに対し指導を行なうため : 幼稚園教諭または保育士資格 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
概 況	気候(亜熱帯) 気温(6-31℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号 (SL 060 - 08 - D - 05)

調査者名: 小林 絵美里

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 幼児教育	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 ECDセンター運営			2	/	
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) ECD Center Management			3	/	

プログラム番号・名 060000000005 プロジェクト名 EFA万人のための教育

1) 受入省庁名(日本語) 地方開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development

2) 配属先名 (日本語) ラリトプール市役所地域開発部
 (英語) Lalitpur Sub-Metropolitan City Office, Community Development Section

3) 任地 ラリトプール市
 首都(カトマンズ)から 南 方向 隣接 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、ラリトプール市役所の中で衛生環境の向上、女性の社会活動の活性化、廃棄物処理関連の啓発活動、幼児のワクチン接種、ノンフォーマル教育に関する活動を市民に対し直接的に行う部署である。幼児教育に関しては、郡教育事務所と共同で4つの地区でECDセンター(保育所)を立ち上げ、徐々に各コミュニティに運営を移行していくプロジェクトを実施中である。2008年10月まで前任者のSVが活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 前任者は、上記プロジェクト対象のECDセンター4ヶ所を巡回し、運営面の改善のほか、センターのリソースを活用しながら、子どもの想像力や個性、道徳心、情操発達に重点をおいた教育を実践してきた。巡回指導以外の主な活動は、(1)4ECDセンターのファシリテーター(保育者)対象のトレーニング、月例勉強会 (2)保育環境整備、身近な材料を使った教材開発 (3)運動会・卒園式など特別行事の企画・運営、等。
 今回の要請は、これら前任者の活動を改良し、定着させていくためのものである。

2) 期待される具体的業務内容
 SVは、以下の活動を行なうことが期待されている。
 1) 巡回先ECDセンターでの教育実践、モデル授業
 2) ECDファシリテーター対象トレーニング、勉強会
 3) プロジェクト内ECDセンターの人事交流、情報交換の促進
 4) 配属先や地域の代表により構成されるECD運営委員会とともに、各ECDの運営をコミュニティに移行していく準備を進める
 ※同職種のJOCV、SVとの連携も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先)30代女性セクションチーフ(ECDの知識はあまりない) 40代女性テクニカルアシスタント(前任者のカウンターパート) (巡回先)ファシリテーター各2-3名(10~20代女性が多い)	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 実践的な知識・技術が必要とされているため
 ・幼稚園教諭または保育士資格 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 5 日

要請番号(SL 060 - 08 - D - 06)

調査者名: 立田 亜由美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 品質管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 食品分析			2	21 / 2
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Food Analysis			3	/
プログラム番号・名 農業収入向上プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) 食品技術品質管理局 (英語) Department of Food Technology and Quality Control				
	3) 任地 カトマンズ 首都(カトマンズ)から 東 方向 3 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は食品技術・品質管理に関する唯一の中央検査機関である。全国6か所の地域事務所及び20か所の食品検査ユニットのネットワークで(1)食品品質管理(2)分析(3)技術開発と中小農産物加工業者へのトレーニング(4)栄養状態の実態調査及び改善を行っている。年間予算約136百万円。これまで、食品加工隊員数名、シニア海外ボランティア2名が派遣されてきた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には、近年の同国内における食品加工業の発展や輸出入食品の増加などの変化により、国内唯一の食品品質管理機関として国際基準に適用できる検査分析技術と品質管理制度の確立が求められている。このため配属先では、一部我が国のODAにより、食品検査施設の拡張と新しい分析機器の導入を進めているが、導入する分析機器の操作、維持管理等の技術に大きな課題があるため、特にスタッフトレーニングのため、ボランティアを要請する。				
	2) 期待される具体的業務内容 (1)主に新しく導入される分析機器の取り扱い、操作、維持管理に関するスタッフトレーニングを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 AAS、分光光度計、HPLC(栄養ラボ)、GC(故障中)、実験器具類。このほか、GC-MS、GLC、HPLC、AAS、走査型電子顕微鏡、脱イオン蒸留装置(多くは島津製作所)は、新規導入予定。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 分析室スタッフ(30~45歳の男女)計4名: 大卒(食品技術、植物学、理学)、修士(化学)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ネパール語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
・学歴 修士 理系		性別理由:			
・経験 実務経験 5年以上		学歴理由: 専門的知識が必要			
経験理由: 実践的指導を行うため					
理由:					
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
域 況	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 5 日

要請番号(SL 060 - 08 - D - 07)

調査者名:立田 亜由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 作業療法士 (コード 5402)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法(CBR)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	21 / 2	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 女性及び社会的弱者エンパワーメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティベース・リハビリテーション・サービス (英語) Community Based Rehabilitation Service (CBRS)
	3) 任地 カスキ郡ボカラム市 首都(カトマンズ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、地域に根ざした障害者福祉を展開するNGOで、主に肢体不自由の障害児を持つ約700世帯を対象として、家庭訪問とカウンセリングを行っている。また、地域社会への啓発活動、家族に対する自立支援のトレーニング、補助器具の供与なども行っている。オランダからの約1千万円の資金のほか、個人からの寄付と診察料が財源。VSOの運営指導者が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) リハビリテーションは技術を要し、質の高いサービスを提供するためには専門的で経験豊富な人材が必要である。配属先では実務経験豊富なリハビリテーション・ファシリテータ(RF)30余名が定期的に研修を積み、散在するコミュニティーを訪問しリハビリテーションを行っているが、質の高いサービスを提供するためにより一層のスキルアップが必要である。このため、RFとともにコミュニティーを訪問し、実際的なリハビリテーションのあり方について専門的な研修の提案及び実施できるボランティアを要請する。なお、同派遣エリアの治安情勢によっては、別の任地・配属先で類似の業務を行う可能性がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動に関して支援を行う: (1)リハビリテーション・ファシリテータの技術支援 (2)障害児(クライアント)や保護者への指導 (3)研修の開発 (4)障害者補助器具のデザイン		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオデッキ等の視聴覚機器、補助器具等の制作に必要な機材はある。そのほか、PC、FAX等、事務所内の事務機器の使用が可能。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャ (平均35歳修士)2名 スタッフ (主に女性)33名 マネジメントアドバイザー(VSO女性)1名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ネパール語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由:指導対象者がほとんど女性であるため
	・学歴 大卒 保健医療	学歴理由:指導対象以上である必要があるため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:実際に即した指導が必要であるため
	・作業療法士	理由:
・55歳以下	理由:家庭訪問に体力を要するため	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車		N	

概 地 況 域	気候(亜熱帯気候) 気温(6-31℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(SL 063 - 08 - D - 01)

調査者名: 近江 秀幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パキスタン	職種 職業訓練	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 通信工学			2	21 / 2	
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Telecommunication Technology			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名
 中間層の拡大を促進する職業技術教育の支援

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 技術教育・職業訓練局
 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority

2) 配属先名 (日本語) 公立技術専門学校 ムルタン校
 (英語) Government College of Technology, Multan

3) 任地 ムルタン市
 首都(イスラマバード)から 南東 方向 800 Km
 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 パンジャブ州の技術教育職業訓練センター(TEVTA)の傘下の職業訓練学校で、全校生徒数は6,000人。2年間の準技師コースと3年間の学士コースを中心として6学部(電気、電子、化学、機械、繊維、土木部門)を有する。国外援助としては、英国政府が電子工学部門向け、研究施設と機材を無償供与する案件が検討中。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】世界の情報通信分野における技術革新は留まるところを知らないが、パキスタン国内においても、通信市場は民間への市場開放も実現されており、技術者の育成は急務である。通信関連の国内の労働市場は現在極端に不足しており、今後40万人以上の技術者が必要とされている。一方で、配属先の教師陣は、教師歴は長いが、産業界での実務経験が皆無であるため日進月歩の技術革新についていけない。ボランティアには、教師への指導、アドバイスが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 教科内容の見直し(最新の情報、データを取り入れる)
 2. 当該分野での教師の質的強化を目指したアドバイス。
 3. 当該分野の教材の充実を図る。
 4. 講座(授業)を受け持つ

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 アナログ通信(AM、FM)トレーナ装置、デジタル通信トレーナ装置、マイクロ波トレーナ装置、AF・RFシグナルジェネレータ、トリガーオシレータ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 全校教師:98人、うち情報通信は13人の常勤教師と非常勤3名

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: 活動し易い
・学歴 大卒	学歴理由: 配属先要請
・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 配属先要請
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況域

気候(半乾燥気候) 気温(3~46 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ派遣

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(SL 063 - 08- D - 02)

調査者名: 近江 秀幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 産業エレクトロニクス			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 2	
指導科目(英) Industrial Electronics	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 中間層の拡大を促進する職業技術教育の支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 技術教育・職業訓練局 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority
	2) 配属先名 (日本語) 公立技術専門学校 ムルタン校 (英語) Government College of Technology, Multan
	3) 任地 ムルタン市 首都(イスラマバード)から 南東 方向 800 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パンジャブ州の技術教育職業訓練センター(TEVTA)の傘下の職業訓練学校で、全校生徒数は6,000人。2年間の準技師コースと3年間の学士コースを中心として6学部(電気、電子、化学、機械、繊維、土木部門)を有する。国外援助としては、英国政府が電子工学部門向け、研究施設と機材を無償供与する案件が検討中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 産業界の技術革新も著しいものがあり、パキスタンの大手国内産業は生産過程において、過去のマニュアル操作から完全にエレクトロニクスによる自動操作に転換しつつある。既に PLS(Programmable Logic Control)やDCS(Distributed Control System) は日常化している。従って、本分野における職業教育は今後の産業育成に重要な要素となっている。一方で、配属先の教師陣は、教師歴は長い、産業界での実務経験が皆無であるため日進月歩の技術革新についていけない。ボランティアには、教師への指導、アドバイスが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教科内容の見直し(最新の情報、データを取り入れる)への技術アドバイス 2. 当該分野での教育の質的強化を目指したアドバイス。 3. 当該分野の教材の充実を図る。 4. 講座(授業)を受け持つ		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 8086マイクロプロセッサ・トレーナ装置、工業電子トレーナ装置(温度センサー等、電子制御による)、ラジオ・TV受像機及びその各種測定計器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全校教師:98人、内産業エレクトロニクス関連は10人の常勤教師と非常勤3名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 活動し易い	
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先要請	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 配属先要請	
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車		P	

概地域	気候(半乾燥気候) 気温(3~46℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ派遣

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(SL 063 - 08 - D - 03)

調査者名: 近江 秀幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パキスタン	職種 職業訓練	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 デジタル・エレクトロニクス			2	21 / 2	
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Digital Electronics			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名
中間層の拡大を促進する職業技術教育の支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 技術教育・職業訓練局 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority
	2) 配属先名 (日本語) 公立技術専門学校 ムルタン校 (英語) Government College of Technology, Multan
	3) 任地 ムルタン市 首都(イスラマバード)から 南東 方向 800 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パンジャブ州の技術教育職業訓練センター(TEVTA)の傘下の職業訓練学校で、全校生徒数は6,000人。2年間の準技師コースと3年間の学士コースを中心として6学部(電気、電子、化学、機械、繊維、土木部門)を有する。国外援助としては、英国政府が電子工学部門向け、研究施設と機材を無償供与する案件が検討中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 マイクロエレクトロニクス産業界は革命的進化をとげている。そのための専門家の育成が急務である。取り分け、マイクロエレクトロニクスとマイクロプロセッサ・アーキテクチャー分野の専門家は少なく、本分野における職業教育は今後の産業育成の生命線ともいえる。一方で、配属先の教師陣は、教師歴は長い、産業界での実務経験が皆無であるため日進月歩の技術革新についていけない。ボランティアには、教師への指導、アドバイスが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教科内容の見直し(最新の情報、データを取り入れる)への技術アドバイス 2. 当該分野での教育の質的強化を目指したアドバイス。 3. 当該分野の教材の充実を図る。 4. 経験に基づく実践的授業の実施。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アナログトレーナ装置、デジタル電子トレーナ装置、半導体トレーナ装置、OPアンプトレーナ装置、アナログ・デジタル測定機器、オシロスコープ、各種電圧・電流・周波数測定器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全校教師:98人、内デジタル・エレクトロニクス関連は20人の常勤教師と非常勤2名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 活動し易い	
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先要請	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 配属先要請	
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車		P	

概地域況	気候(半乾燥気候) 気温(3~46 °C位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ派遣

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(SL 063 - 08- D - 04)

調査者名: 近江 秀幸

国名	職種/指導科目 (コード 9001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パキスタン	職種 渉外促進	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 渉外促進(GCT)			2	21 / 2	
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/	

プログラム番号・名

プロジェクト名

中間層の拡大を促進する職業技術教育の支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 技術教育・職業訓練局 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority
	2) 配属先名 (日本語) 公立技術専門学校 ムルタン校 (英語) Government College of Technology, Multan
	3) 任地 ムルタン市 首都(イスラマバード)から 南東 方向 800 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パンジャブ州の技術教育職業訓練センター(TEVTA)の傘下の職業訓練学校で、全校生徒数は6,000人。2年間の準技師コースと3年間の学士コースを中心として6学部(電気、電子、化学、機械、繊維、土木部門)を有する。海外からの援助としては、英国政府が電子工学部門向けの研究施設と機材を無償供与する案件が検討されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 公立技術専門学校ムルタン校は、3分野(通信工学、産業エレクトロニクス、デジタルエレクトロニクス)に対してJICA シニア海外ボランティアの派遣を要請してきた。この3分野は自動車産業は勿論、あらゆる産業の根幹を成す技術であるにも関わらず、技術者も専門家も不足している。今募集期で、2人もしくは3人のSVが確保された場合を想定し、当該グループの活動が円滑に進むよう、渉外促進担当のシニア海外ボランティアの要請が上がった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティア・配属先責任者・配属先カウンターパート・JICA事務所間の諸問題について調整と事業促進支援を行う。 1 ボランティア間の意思疎通・共通問題解決のための調整と事業促進支援 2 個別・全体問題に関しての配属機関との事業促進支援 3 個別・全体問題に関してのJICA事務所との調整と事業促進支援 4 ボランティア活動に係わるその他のサポート	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全校教師:98人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 活動し易い
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先の要請
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 配属先の要請
	・英語交渉能力	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(半乾燥気候) 気温(3~46℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(SL 063 - 08- D - 11)		調査者名: 近江秀幸				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 理科教育(アラウイン)			1	21 / 2	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	/	
	指導科目(英) Science Education		3	/		
プログラム番号・名		プロジェクト名				
基礎教育の充実と諸格差の縮小						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パンジャブ州教育局 (受入機関名)(英語) Education Department, Government of Punjab					
	2) 配属先名 (日本語) アラウディン・アカデミー (英語) Ala-Ud-Din-Academy					
	3) 任地 ラホール 首都(イスラマバード)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ラホール市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本校はNPOとして設立され、幼稚園児から高校までの2100人の女子に対する教育機関である。100人の教師陣の内、理科教師は10人。学校のビジョンは知的で、心身ともに健全な生徒を育てるという高邁なもので、そのための良質の教育を志向している。一方NPO法人として、必要な生徒に対しては授業料無料で教育を提供し、社会貢献度を高めている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科教育は実験は殆ど行うことなく、教科書を丸暗記させる方式で行われており、本来の科学的探究心を育む、考える授業は行われていない。そこでJICAボランティアによる"安価な素材を利用して行う理科実験"をまず教師たちに教え、理科教育の持つ探究心、洞察力を培かわせ、思索的な人間性を構築させる。同時に教師たちと共に、直接生徒に対しても教室で実験を通して、科学への深い関心を培わせると共に、事象の本質を探究出来るよう教育する。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 理科実験を通して、理科教師達に対し、思考力を鍛錬する教育の概念と教授法を普及させる。 2. 理科授業に実験を取り入れ生徒を啓蒙する。 3. 理科実験の新しいソースブックを編集する。 4. 日本式教育方法を試み、共有する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験用基本器具					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師陣: 10名 女性 30~50歳		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 ・性別 女性 性別理由: 活動し易い(女子校のため) ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 配属先の要請 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 配属先の要請 ・理科実験の指導経験 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N		
概 況 域	気候(半乾燥気候) 気温(0~46℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(SL 063 - 08- D - 12)

調査者名: 近江秀幸

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 理数科教師 指導科目 理科教育(クルバン)	● 新規	● 2年	1	21 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science Education	○ 交替	○ 1年	2	/
		○ 代目	○ ヶ月	3	/
プログラム番号・名 基礎教育の充実と諸格差の縮小		プロジェクト名			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) パンジャブ州教育局 (受入機関名)(英語) Education Department, Government of Punjab				
	2) 配属先名 (日本語) クルバン・スラヤ (英語) Qurban & Surraya Educational Trust				
	3) 任地 ラホール 首都(イスラマバード)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ラホール市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 設立は1980年。ラホール市の女子専門校として設立。地域の住民は月3000ルピーと貧しい家庭が多い。創設者の理念は、利益はすべて教育目的に、あるいは新たな学校を建設のために還元することである。 男女小学生から高校までの4200人の生徒に対する教育機関である。262人の教師の内、理科教師は50人と大変活発な教育活動を展開している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科教育は実験は殆ど行うことなく、教科書を丸暗記させる方式で行われており、科学的探究心を育む、考えるような授業は行われていない。そこでJICAボランティアによる"安価な素材を利用して行う理科実験"をまず教師たちに教え、理科教育の持つ探究心、洞察力を培かわせ、思索的な人間性を構築させる。教師たちと共に、直接生徒に対しても教室で実験を通して、科学への深い関心を培わせ、事象の本質を探究出来るよう教育する。				
	2) 期待される具体的業務内容 下記アドバイザー業務が求められる: 1. 理科教師たちに理科実験をとして思考力を鍛錬する教育を普及させる様に啓蒙する。 2. 理科授業に実験を取り入れ生徒を啓蒙する。 3. 理科実験の新しいソースブックを編纂 4. 日本式教育を共有する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験用基本器具				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 。理科教師陣: 50名 女性 30~50歳		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 ・性別 女性 性別理由: 活動し易い ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 配属先の要請 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 配属先の要請 ・実験の創出経験 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	
概況	気候(半乾燥気候) 気温(0~46℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 5 日

調査者名:江崎 博信

要請番号(SL 051 - 08 - D - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バングラ デシュ	職種 空手道 (コード 7702)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 空手道			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Karatedo 指導科目(英) Karatedou			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名: プロジェクト名 相互理解促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports

2) 配属先名 (日本語) バングラデシュ空手連盟
 (英語) Bangladesh Karate Federation

3) 任地 ダッカ市内
 首都(ダッカ)から 中心 方向 0 Km
 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 空手連盟は、青年スポーツ省管轄下の国立スポーツ協会に所属し、空手の指導、普及をはじめ、試合運営、昇級・昇段審査及び審判、コーチの養成を行っている。首都ダッカを含め12県に連盟所属のクラブがある。
 1983年からこれまで4名の隊員と2名のシニア海外ボランティア(SV)が派遣され、現在、SV1名、隊員1名が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 1972年、同国に空手が紹介されて以来、JOCVや国際交流基金からの指導により、普及と運営を主な目的として活動してきた。2009年1月予定(総選挙後)の南アジア大会(開催国バングラデシュ)を目標に、国際大会に通用するような選手の育成を目指しており、効果的なトレーニングの導入及び指導、さらに審判員や指導者の育成を求めている。
 現在、SV1名、隊員1名が活動中であるが、更なる空手の普及のために継続した協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ナショナルチーム及び上級者の競技力の向上を目指した指導を行う
 2. 地方への巡回指導をとおして、空手の普及、基盤の拡大・強化を努める
 3. 指導者、審判員の育成を行う
 4. 競技会の企画・運営を補助する
 5. 昇級・昇段審査に係る手順の構築、整備を行う

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 空手用マット、キックミット、パンチングミット、拳サポーター、試合用スコアボード

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 空手連盟役員
 選手(各軍隊、一般/初心者~有段者)

5) 業務使用言語
 ● ベンガル語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 審判員への助言、指導が必要。
 理由: 上記の流派が多数派のため
 理由: 審判員への助言、指導が必要。

・経験 指導経験 15年以上
 ・松濤・糸東流5段
 ・JKF審判

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(●安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 11)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 植物学 (コード 6302)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 植物生殖細胞質保存			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Botany			2	21 / 2	
指導科目(英) Genebank management	3	/				

プログラム番号・名 048000000013 プロジェクト名 農業技術開発・普及プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture (MOA)

2) 配属先名 (日本語) 国立生物多様性センター
 (英語) National Biodiversity Centre (NBC)

3) 任地 ティンブー市セルバタン
 首都(ティンブー)から 南 方向 15 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 NBCは、ブータンの多様な動植物の永続的利用のため、各々の『種』の生殖細胞質を採取し遺伝子バンクに保存している。また、多様な動植物の『種』を絶滅から守るために外国への持ち出しを制限する品種を特定したり、生産と消費のバランスを取るために人工育成する品種を特定し、それら規制を遵守させる措置を講じたりすることを主な役割としている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 多様な穀物の『種』の保存は国家的に重要な課題として位置づけられ、2006年には遺伝子バンクが設立された。各々の『種』の生殖細胞質が集められ分類整理されて保存されているが、運営に当たっての十分な経験を持つスタッフがいないために、外部からの指導を必要としている。日本からは過去に大学関係者が訪れて交流もあるために、遺伝子バンク運営でのノウハウを持つ日本人ボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1) 穀物の生殖細胞質を収集する上での指針・手順の改善を助言する。
 2) 絶滅が危惧される穀物『種』の保存のために、各生殖細胞質をスタッフと共同して収集する。
 3) 全土の多様な穀物の分布状況を調べ、分布図をスタッフと共同して作成する。
 4) 収集したデータの分類整理の改善について助言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 穀物遺伝子バンク運営に使用される一般機器類(生殖細胞質採取機器、低温保存冷凍庫他)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 植物学専攻の30代半ばの博士(1名)、修士(2名)と実務担当スタッフ3名が遺伝子バンク運営に当たっているが、実務経験は少ない。

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・ 遺伝子バンク運営5年 理由:実務経験必須
 ・ 大卒(穀類・遺伝子) 理由:遺伝子バンク分野の基礎知識必須

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(温暖、冬は寒冷) 気温(0-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号(SL 048 - 08- D - 12)

調査者名:柴崎 栄司

国名	職種/指導科目 (コード 4101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 上下水道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 上水道計画			2	21 / 2	
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Waterworks planning			3	/	

プログラム番号・名
プロジェクト名
その他(ボランティアを中心とした協力)

1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省
(受入機関名)(英語) Ministry of Works and Human Settlement

2) 配属先名 (日本語) ティンブー市役所技術部上水道課
(英語) Water Supply Section, Engineering Division, City Corporation

3) 任地 ティンブー市内
首都(ティンブー)から 中心 方向 0 Km
主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同配属先は、7万5千人のティンブー市民に対して、2つの水源から1万3千立方メートルの水道を供給している。水源、給水システムの管理・保守を適切に行い、安定した供給を行うことが求められている。デンマークの援助機関であるDANIDAからの援助があったが、既に完了している。保守管理のためのスタッフを含め、約55名が勤務している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ティンブー市の上水道は、ももとの能力不足に加え、老朽化によって(漏水、錆コブ)、一部地域では断水が続いたりしている。配水施設は標高差200メートル近くあるために漏水が激しく、漏水率35%という報告もある。同配属先にはこれらの問題に総合的に対処できるエンジニアが配置されておらず、今後の需要を見越した上での配水施設計画の策定と、計画に沿った施設の管理・改善が急務となっている。このような背景から、同配属先の支援のために、SVの要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容
・上水道施設のうち、特に配水施設の改良計画を支援する。
・適正水圧で給水できるよう、ティンブー市の都市計画などを参照しつつ、長期的な配水施設計画を立てることを支援する。
・漏水防止や老朽管の改良を、給水施設計画に基づいて行えるよう、同僚スタッフを指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コンピューター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
配属先長(男性:経験約20年)ならびにエンジニア1名(男性:経験約15年)必要に応じて、保守管理スタッフ(約50名。このうち配管工は15名)も対象となる

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 10年以上 経験理由:現場での指導が必要のため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0 - 30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 13)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 土木	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 橋梁設計			2	21 / 2
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Bridge design			3	/

プログラム番号・名 0480000000001 プロジェクト名
 道路網整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works and Human Settlement
	2) 配属先名 (日本語) 道路局 橋梁課 (英語) Bridge Division, Department of Roads
	3) 任地 ティンブー市内 首都(ティンブー)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータンでは、東西の幹線道路が1本しかなく、道路インフラの管理は重要な課題となっている。同配属先は、ブータン国内の幹線道路における橋梁の計画、設計、費用積算、施工監督を管轄している。また、河川事業や護岸工事の設計・施工も担当している。同配属先は、橋梁設計という高度な構造計算が必要とされることから、道路局のなかでも優秀なスタッフを集めた部署である。年間予算は約3,300ドル(2006-2007年)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、10橋/年のペースで、ベリ橋を恒常的な橋へ架け替えを行っている。現時点では、50メートル程度のトラス橋までは、設計が可能である。しかし、これよりも長いスパンのトラス橋の設計は、現時点では対応できていないため、外注により対応している。よりスパンの長いトラス橋の設計・施工が可能となれば、外注する必要もなく、道路網の設計も自由度が増すことになる。長期専門家が2007年9月まで橋梁設計指導で派遣されているが、その業務の一部を引き継ぐ形で、さらに長い橋梁の設計ができるよう、要請があがった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・トラス橋建設のための、測量・設計・施工管理の一連の流れを指導するが、特に構造計算に重点をおく。 ・50メートルを超えるトラス橋の構造計算を担当し、その過程をコンピューターではなく、手計算で行えるよう、同僚スタッフに協力する。 ・ブータンでは、橋梁の高さが十分でないがために、雨季に橋が流されることもあり、そのようなことも念頭に入れた橋梁下部構造設計も担当する。 ・無償による橋梁建設プロジェクトが決定しており、現場での施工管理の指導も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター等		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア7名(Assistant, Junior engineerを含む:女1名・男6名) 20~30代(経験2~15年以上)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 同僚スタッフに指導するために必要なレベル		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 14)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種 / 指導科目 (コード 3501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 建設機械	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 道路建機維持管理			2	21 / 2	
	職種(英) Construction Machinery 指導科目(英) Construction machinery management			3	/	

プログラム番号・名 048000000010 プロジェクト名
農村道路拡張プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 農業局技術課中央機械ユニット
(英語) Central Machinery Unit, Department of Agriculture

3) 任地 ブムタン県ジャカール
首都(ティンブー)から 東 方向 257 Km
主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ブータンは農村から幹線道路のアクセスが悪いため、農作物の流通に制約があり、その改善が急務となっている。同配属先は、東部・中央部の農道建設を行っている県農業・土木建築課への建設機械貸し出し、修理、管理を担当し、農道建設に寄与している。無償資金協力により5億円相当の道路建機が多数供与されている。建機維持管理の短期SVが2007年11月まで派遣。年間予算は約340万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2006年に無償援助で供与された農道建設機械は、ブータン東部を中心に利用され、農道拡張に寄与している。しかし、供与されてから2年近くが経過し、定期的なメンテナンスだけでは効率的に運用できないほか、重度な故障のトラブルシューティングも必要になってきている。そのために、同配属先は新しい整備工場を建設、本格的な修理を行うと同時に、効率の良い運用と、適切な管理・運営のためのシステム作りが必要になってきている。同配属先では、高度な修理技術が不足しており、管理システムも貧弱なため、SVの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
・道路建機の定期的なメンテナンスと、修理のための標準パッケージを定着させる。
・トラブルシューティングやトレーニングにおいてアドバイザーとして協力し、計画に基づいた適切な運用と修理手順、評価、計画の見直しという一連の流れを支援する。
・上記の活動を通じて、作業工程と役割分担が明確になり、適切な運用と維持管理システムが定着、各建機のメンテナンス・修理記録が書類という形で管理され、計画に基づいた整備工場運営が可能となることが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
Caterpillar エキスカベーター (320C, 311, 304), Caterpillar プルドーザー (D6R), Kawasaki ホイールローダー, Sakai 振動ローラー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 修理メカニック10名、オペレーター約50名(このうち1名女性) 年齢20~55歳、経験10~15年	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 機械全般の知識が求められる
経験理由:
理由: 修理だけでなく、管理能力も必要
理由: サービス技術や品質保証の経験が求められる

・学歴 大卒 機械工学

・ マネージメント7年

・ 技術経験15年

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(寒冷) 気温(-5 - 25 °C位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 15)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 自動車整備実習			2	21 / 2	
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/	
	指導科目(英) Automobile maintenance exercise					

プログラム番号・名 0480000000011

プロジェクト名

人材育成・雇用促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働人材省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour and Human Resources (MoLHR)
	2) 配属先名 (日本語) サムタン職業訓練校 (英語) Samthang Vocational Training Institute
	3) 任地 プナカ県サムタン 首都(ティンブー)から 東 方向 75 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年労働人材省人材局管轄の自動車整備職業訓練校として新設された。自動車整備技術者養成コース(2年)と職業運転手養成コース(6~9ヶ月)があり、学生は10年生卒業生(日本の高1程度)が主対象である。年間予算は約19万ドル。同配属先には自動車整備技術者養成コースに自動車修理の座学を受け持つSVが2007年10月まで派遣中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンは農業国であるが、近年の産業化および人口増加により、若年層の失業増加が社会的問題となっている。その対策としてブータン政府は9校ある職業訓練校の充実に力を入れており、無償資金協力により約4億円が投入予定である。現在派遣中のSVにより自動車整備の座学に関する技術移転は2名のカウンターパートに十分引き継がれたが、自動車整備の実習を指導できるインストラクターがいないため、実習指導のためのSV派遣要請となった。生徒への授業数は月~金で週30時間、カウンターパートおよびインストラクターへの授業は土に4時間実施されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・サムタン自動車整備職業訓練校における生徒への自動車修理技術全般の実習 ・同校におけるインストラクターへの自動車修理技術に関する指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インド製自動車修理一般機材(圧力・寸法などの測定器具、作業用工具など)		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長は50歳代、現在のカウンターパートは自動車整備コースの主任で30歳代であるが、座学担当となるため、実習担当のカウンターパートは未定。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 学生・インストラクターへの技術指導のため ・2級整備士(G・D) 理由: 広い知識が必要とされているため 理由:		

資 格 条 件	活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無	○車輛	○単車	○自転車		

概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 01)

調査者名:柴崎 栄司

国名	職種/指導科目 (コード 1202)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 農業機械	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 農業機械			2	21 / 2
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英) Agricultural Machinery			3	/

プログラム番号・名 0480000000002 プロジェクト名
 農業機械化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 農業機械化訓練センター
 (英語) Agriculture Machinery Training Center

3) 任地 パロ
 首都(ティンブー)から 西 方向 60 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業人口が減少傾向にあるなか、自給率の改善、換金作物の生産向上が開発課題となっている。効率的な農業技術開発・普及のため、農業機械の促進を目指して1983年に設立された。日本からの援助で供与される耕運機を一括して管理、農民に訓練を提供した上で安価に提供している。農業機械の輸入や、独自開発も行っている。予算は約130万USD/年。JICAの「農業機械化強化プロジェクト」が08年6月より開始した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 農業機械化センター管轄の農業機械化訓練センターでは、日本製耕運機のトレーニングを農民に提供している。2代に渡ってSVが派遣され、軌道に乗りつつあるが、質の観点から十分ではない。これまでは、SV自らが講師としてトレーニングに臨んでいたが、同僚スタッフの講義内容には改善の余地がある。故障・破損を未然に防ぐ使用方法、安全対策、メンテナンスの重要性を念頭においた指導が同僚スタッフで行えるよう、指導が期待される。
 ※JICA専門家は農業機械化センターで農業機械化の促進を総合的に行い、SVは農業機械の訓練の充実を担当する。情報共有のような緩やかな連携が期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 ・現存のカリキュラムやテキストブックの改善を行う(受講生は、農民や地方の農業機械化センタースタッフなど、コースによって異なっている。受講生のレベル・目的に沿った開発が求められる)
 ・新しいカリキュラム・テキストブックに沿った指導が行えるよう、同僚スタッフを支援する(ボランティア本人の講師としての役割は期待されていない)
 ・12~2月に実施される、移動メンテナンスキャラバンに参加、協力をを行う。
 ・同僚スタッフの農業機械に関するスキル向上のために、アドバイスを提供する
 ※配属先スタッフとの相乗りにより配属先への通勤は可能だが、利便性を求めるならば自家用車があると良い。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 指導対象農業機械: 耕運機Kubota K120 その他、日本製田植え機、インド製トラクターなど。
 配属先には、修理に関連する基本的な工具や、工作機械が揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師: 男性2名 40歳代(経験25年、18年) 支援スタッフ 数名 (経験は幅がある) トレーニング受講生: 農民、地域農業機械化センタースタッフ	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験 実務経験 10年以上 経験理由: 修理・管理の幅広い経験が必須
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

概地況域 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(☒安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 02)

調査者名:柴崎 栄司

国名	職種/指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 農産品加工			2	21 / 2
	職種(英) Food Processing			3	/
	指導科目(英) Agriculture product processing				年 月 から

プログラム番号・名 0480000000013 プロジェクト名
農業技術開発・普及プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 国立ポストハーベストセンター (英語) National Post-harvest Center
	3) 任地 パロ 首都(テンブー)から 西 方向 60 Km 主要都市(テンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータンでは道路網が十分ではないため、農作物の市場には限界があり、一次産品で流通しているため、市場価格の変動も大きい。同配属先は、コストが安く、環境に負担のかからない手段で農産品を加工する技術を開発し、普及を試みている。これまでも、ジャムや乾燥アップルなどの加工品の普及、果物やキノコ用乾燥機などを開発している。年間予算は約40万ドル。日本を含む外国援助により、建物、機材の供与を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでも農産加工品の試作・トレーニングや、加工に必要な機材の開発を実施してきた。しかしながら、コスト、保存期間、パッケージ、市場調査などがあまり考慮されておらず、農民の収入向上にはなかなか結びついていない。地方では組合が結成されつつあり、ポテトチップやジャムなどの加工品が注目され、ニーズは増えつつある。配属先スタッフは、農産物加工を専門としたバックグラウンドではないため、市場調査、商品開発・パッケージングといった一連の流れに対応できるボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・実験室での農産加工品の開発。 コストが安価であり、現地でも調達できる技術・機材を活用した手法が求められている。また、一次産品は地域によって異なり、市場の規模や流通も大きく異なる。これらの条件を勘案した上での開発が期待される。 ・地方において、農産加工品のトレーニングや、市場調査を実施する。 ・農業組合を訪問し、農産加工センター設立の可能性などについてアドバイスする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 加工に必要な基本的な調理器具はそろっている。その他、電気乾燥機(自作)、電気フライヤー、パッケージ機材(缶詰、プラスチック袋)など。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ3名(男性2名、女性1名) 農業学士 30~40歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
		性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 栄養学・衛生学といった知識が必要	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 多種にわたる農産品加工に対応するため	
		理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛	○単車	○自転車		

概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 18 日

要請番号(SL 048 - 08- D - 03)

調査者名:柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 農林統計 (コード 1901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 統計解析			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Agricultural and Forestry Statistics 指導科目(英) Statistics analysis			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 0480000000013 プロジェクト名
 農業技術開発・普及プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 政策計画局 情報管理課
 (英語) Information Management Section, Policy and Planning Division

3) 任地 ティンブー
 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先は、地方に展開している農業試験場や県農業オフィサーなどを通じて、穀類、果樹、家畜、森林資源などの情報を収集し、毎年まとめている。この資料を基に、市場分析などを別の部署が実施している。10年ごとに大規模なセンサスを行っており、2000年に最初のセンサスを実施した。分析能力に長けたスタッフがいないため、FAOなどの外国援助機関から技術的・資金的援助を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同配属先には専任スタッフが1名しか配属されておらず、統計の専門家ではないため、的確な統計データの収集、解析が行えていない現状にある。統計データ収集のために既存のスタッフを活用しているが、データの取り方なども統一されておらず、調査票を配布しているだけである。また、2009年に大規模な農業分野のセンサスを実施予定であり、その解析を行うために、統計の専門知識を持つ人材を必要としており、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ・2009年中ごろまでに完了する、農業分野のセンサスの結果を統計分析し、2010年に公式文書として出版する作業を支援する。また、統計分析は、農業省関連部署にも配布されるため、活用しやすい形式にまとめることが求められる。
 ・大規模なセンサスは10年おきに実施しているが、小規模なセンサスは毎年実施している。その調査項目やサンプリング手法などの見直しも期待される。
 ※センサスは、各地の農業試験場や県農業事務所のスタッフが、農民からの聞きとり調査を実施、取りまとめている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 主にMS アクセス、エクセルを利用、SPSSも所有しているが、ほとんど利用されていない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1名、大卒、経験10年、30歳代 必要に応じて、外国ドナーからの短期コンサルタントや、農業省内から支援要員を確保し、チームとしてセンサスの統計分析に臨む。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 高度な統計分析が求められる
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実践的な指導が求められる
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
 概域 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(●安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 04)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 獣医・衛生 (コード 1403)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 組織培養			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene			2	21 / 2	
指導科目(英) Tissue Culture	3	/				
プログラム番号・名 0489999999999999		プロジェクト名				
ブータン その他プログラム						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 畜産局 国立動物衛生センター (英語) National Centre for Animal Health, Department of Livestock
	3) 任地 ティンブー県サルベタン 首都(ティンブー)から 南 方向 10 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、家畜の疾病対策の計画及び調整、疾病の検査、動物用ワクチンの製造、調達、配布、臨床サービス、疾病のサーベイランス等、動物に関する様々なサービスを提供している。研究室、疾病予防対策、疫学調査、臨床サービス、ワクチン製造の5つの部署に分かれている。EUやFAOから機材の供与を受けている。年間予算は約10万ドル。2009年1月まで、JOCV獣医師隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、ラボ内における作業の標準化として、試験の操作、機械・器具の維持管理の実施手順であるSOP(標準作業書)を作成した。また、ワクチン製造部においても、品質を安定させるため、チェックシートを導入し各工程での記録をつけ、責任者による確認のシステムを作った。また細胞培養の立ち上げをサポートした。次のステップとして、ウイルス性疾患の診断や細胞培養によるワクチン製造を計画している。配属先スタッフは、知識はあるが経験が不足しているため、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・細胞培養のサポートおよびウイルス性疾患の診断および細胞培養によるウイルス性ワクチン製造の助言・指導 ・ラボラトリー内のバイオセーフティー・品質管理等のマネージメント ・PCR等の遺伝子学的診断技術のサポート ・センター全体の管理・運営のサポート ・上記の業務手順が組織内に定着するよう支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CO2インキュベーター、顕微鏡(倒立・蛍光)、バイオハザードベンチ、秤量器、吸光度計、オートクレーブ、乾熱滅菌機等の機器、フラスコ、ピペット、シリンダー、試験管等の器具、培地・試薬等等		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医師6人(疫学・寄生虫・病理・公衆衛生・薬理のマスター所有者。全て男性30~50歳代) カウンターパートは、獣医師の男性で38歳、実務経験12年。現在はワクチン製造に従事。日本での研修経験あり。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 指導のために必要 経験理由: ラボでの指導のために必須 理由: 理由:		

資格条件	性別理由: 学歴理由: 指導のために必要 経験理由: ラボでの指導のために必須 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 05)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種 / 指導科目 (コード 1003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 野菜栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 有機栽培			2	21 / 2	
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英) Organic farming			3	/	

プログラム番号・名 0480000000013 プロジェクト名
 農業技術開発・普及プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) イェシバン農業試験場 (英語) Renewable Natural Resource Reserch Centre, Yusipang
	3) 任地 ティンブー県イェシバン 首都(ティンブー)から 東 方向 15 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータンには農業試験場が4か所設立され、同配属先はそのうちのの一つである。ブータン西部地域の農業技術の開発・普及を担っており、林業分野についてはブータン全土をカバーしている。林業、園芸、家畜、穀物、農業技術普及の部門を持つ。また、有機栽培にも力を入れている。年間予算は約35万ドル。スイスの援助で施設の新築を行ったばかりである。他3つの農業試験場にもJICA専門家やボランティアを派遣中・予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは、農業が農村部まで流通しているとは言い難く、宗教上においても虫の駆除を好まないため、農家は病虫害の被害に悩まされながらの生産を強いられている。また、堆肥も量に豊富にあるわけでもなく、昔ながらの方法で堆肥を作っている。同配属先では、2004年から農業試験場内での農業の使用を禁止し、本格的に有機栽培の試験を開始した。まずは農業試験場内で、有機栽培の技術を確認し、農家へ普及することが期待されている。しかしながら、配属先スタッフの知識や経験には限界があり(混栽や唐辛子パウダーを使った防除などは試している)、様々な手法、アイデアを交換するために、SVの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業を使用せず、地元で入手できる有機・無機肥料を利用し、輪作、混栽などを導入した有機栽培の技術を農業試験場内で確立するための支援を行う。特に、野菜栽培に重点を置く。他農業試験場派遣のボランティアと技術を共有したり、アドバイスも期待される。 ・農村部を巡回し、現状を把握、地域に合った有機栽培技術を指導する。 ・他の農業試験場に、有機栽培の技術を提供する。 ※ブータンでは、有機野菜に付加価値があり、高値で取引されているというわけではない。地方の農家は農業・化学肥料が高価であるため購入できず、結果的に有機栽培に頼らざるを得ない状況にあり、このような農家を対象とする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な農機具。トラクターなどの農業機械。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園芸部門スタッフ7名 20代~40代、経験3~15年、修士~農業専門学校卒	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 農学	学歴理由: 学術的な根拠に基づいた指導が必要	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 農場での実践的指導のため	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 06)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 病虫害対策 (コード 1101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 総合的病虫害管理			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Disease and Pest Control 指導科目(英) Integrated Pest Management			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 048000000013 プロジェクト名
 農業技術開発・普及プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 農業局 国立植物防疫センター (英語) National Plant Protection Centre, Department of Agriculture
	3) 任地 ティンブー県シムトカ 首都(ティンブー)から 南 方向 7 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は主要農産物の総合的病虫害管理を行う機関である。病虫害診断やその対策、農薬の提供、農業普及員や農家へのトレーニング、普及活動などを行っている。植物病理課、昆虫課、雑草脊椎動物課、農薬課で構成されている。年間予算は約170万ドル。2008年からは、EU支援で農業支援サービスプロジェクトが開始し、7郡の農民へ病虫害管理を含む総合的技術指導を行う予定。TICAも昆虫学ボランティア派遣を計画中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先スタッフの多くは海外留学で知識だけは有しているが、実際の経験に乏しく、十分なサービスを農民に提供できない状況にある。近年においては、シトラスグリーニングの被害が大きく、貧困層の多く南部において著しい。また、ブータン独特の背景が、対策の手段を制限している(殺生を嫌うので殺虫剤は使いたくない、有機栽培への過剰な期待、限られた農業市場等)。このような背景において、農作物、特に果樹についての総合的病虫害管理のアドバイスが求められ、要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・農作物、特に果樹についての総合的病虫害管理を、ブータンの文化、農民の気質や経済力に配慮しながら、同僚スタッフと共に確立する。必要に応じて、地方の農家を巡回し、現場での指導を行うことも期待される。シトラスグリーニング対策が第一優先。対策を講じるにあたり、既に試みられている現地的手法(葉草との混栽など)も考慮する。 ・シトラスグリーニングの診断のために、PCRでの分析技術をラボラトリー技師に指導する。 ※病虫害対策や野菜栽培指導は、各ゲオグ(郡に相当:205郡)に配置された農業普及員や、国内4か所の農業試験場スタッフがやっている。病虫害に感染した場合は、彼らからまず情報が入り、サンプルの診断、アドバイスをを行う。 ※他農業試験場には他のボランティアが赴任中であり、技術的支援も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Eppendorf社製Mastercycler(PCR)、遠心分離機、マイクロピペット等実験器具一式、顕微鏡		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル シニアオフィサー4名(農業、病虫害、果樹等マスター所持、30~40代、経験5~10年) ラボラトリー技師2名(大卒、30代、経験10年程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:植物病理学の学歴が必須	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由:実践的な対策を確立するために必須	
	・PCR分析	理由:期待される業務に必要	
		理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概 地 況 況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 07)

調査者名: 和田 陽一

国名	職種 / 指導科目 (コード 8001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 行政サービス	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 交通行政			2	21 / 2
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Traffic Planning			3	/

プログラム番号・名 04899999999999999999 プロジェクト名
 ブータン その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報通信省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information & Communication (MoIC)
	2) 配属先名 (日本語) 政策計画局 (英語) Policy and Planning Division
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 情報通信省は、情報技術全般及び通信連絡網を司る機関として、2003年8月に新設された。政策計画部は情報通信省の事務局的な部署で、ブータン行政全般の政策・計画を立案すると同時に、情報通信省各部署の事業の調整、事業の進捗を管理監督する他、関連する法令の立案・整備も担当している。過去、JICAボランティアが同省に4名派遣されていた。建物・機材は主にインド政府から供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 情報通信省は、現在情報戦略5カ年計画を推進中であり、省庁間を繋ぐネットワークとしてのWAN・LANの導入、高度化、更には地方への展開を進めている。 また、下部組織にRSTA(Road Safety Transportation Authority)があり、交通行政政策の策定を、RSTAの上部組織として調査・分析する事となっているのだが、専門知識を持った人材が極端に不足している。このため、交通政策全般に通じ、今後のブータンの交通政策の立案とその実行を指導し、現地スタッフを支援するSVの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 -ブータン交通政策の内容について、その必要性・効果の分析について支援する。 -その上で、交通政策の改善に対して助言をする。 -交通政策の実行に当たっての助言をする。 例えば、以下の観点から支援・助言が期待される。 -車輛の急激な増加による交通マナーの悪化、事故の増加、排気ガスなどの環境に対する法整備が遅れている点。 -乗客増にともない運行会社が急増している背景から、運行会社の安全面などの質の向上が問われている点。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先長(Chief Planning Officer)1名: 情報工学修士 30歳代中盤 男性 その他スタッフ5名(女性若干名)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 業務関連分野		性別理由:	
	・経験 実務経験 10年以上		学歴理由: 交通行政に関するバックボーンが必要 経験理由: 政策の分析・提言のため十分な経験が必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温暖(冬季は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(SL 048 - 08 - D - 08) 調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目 (コード 4101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 上下水道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 下水道計画			2	21 / 2
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Soverage planning			3	/

プログラム番号・名 地方都市プログラム プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省
(受入機関名)(英語) Ministry of Works and Human Settlement

2) 配属先名 (日本語) 都市開発・技術支援局
(英語) Department of Urban Development & Engineering Services

3) 任地 ティンブー
首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km
主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同配属先は、ブータン国内の比較的規模の大きな政府施設の設計、建設、修復を実施している。また、都市整備に必要なインフラ整備の設計、技術支援も行っている。各県には、県土木建築事務所が設置されているが、そこで技術的に対応できないような事業に対して、同配属先が総合的な支援を行っている。同配属先の別の部門にSVが1名派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ブータンには65の町があるが、3つの町が下水道を所有しているのみである。その他の町では、基本的に簡易浄化槽だけを各家庭に設置している程度である。都市部への人口の流入の傾向が見られ、下水道整備は都市化において大切なインフラ整備と位置づけられる。また、河川の大腸菌の汚染も指摘されており、下水道整備は急務となっている。同配属先には下水処理施設に関する専門技術者がいないため、要請に至った。ティンブーやプンツォリンでは、通性式ラグーンの処理施設があり、タシガンにはeco-lineというデンマーク製のコンパクトな処理施設を導入予定である。

2) 期待される具体的業務内容
・チラン、バジョー、ゲルボシンといった地方の町に都市計画が持ち上がっており、これらの町に適合した下水道システムの提言を行う(1万人前後の町が多く、敷地が狭い制限がある)。特に、導入費用、ランニングコストも考慮した上で、どのようなタイプの下水処理施設が適切であるのか、助言を行う。
・地方の町に赴き、下水道システム全般の見直しや、提言を行う。必要に応じて、施工の指導も行えると良い。
・既に導入が決定されている下水処理システムについての運用のアドバイスも行えると、なお良い(デンマーク製eco-lineシリーズ)。
※必要に応じて土木施工、建築分野の他のボランティアへ技術的支援も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コンピューター, AutoCAD

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ3名、(2名Master, 1名Diploma)30代、経験5年程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 異なる環境での下水道システムの助言が必要
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)